新京日日新聞
夕刊
五月三十日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢 郵税一ヶ月五拾錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三二〇五 營業局專用（3）三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇之
印刷人 水越内介

わが威力に恐れて外蒙軍の動きなし
衝突國境線極て平靜

滿蒙兩軍は廿八日ノモンハン附近に於て空陸相呼應する大衝突をなし外蒙側はわが方のため徹底的打撃を受けて大敗したが、その慾外蒙軍はわが旺盛なる國境確保の戰意におそれをなし廿九日の國境線には敵機一機をも認めず、また地上部隊の動きもなく極めて平靜である

ウスリー江上でソ聯砲艦不法射撃

二十七日東部滿ソ國境ウスリー江岸東安鎭（饒河下流六十キロ）附近の江上に於て江防艦隊所屬の滿洲國砲艇二隻は突如ソ聯砲艦より不法射撃を受け相當の損害を受けた模様である、右事件につき滿洲國外務局では三十日在哈下村外務局特派員をしてソ聯總領事代理を通じソ聯政府に對し嚴重なる抗議を提出した

對獨借入金條項更新
あす協定改正署名式

滿獨貿易協定中の對獨借入金條項更新に關する同協定改正署名式は卅一日午後二時國務總理官邸にて滿洲國側代表蔡外務局長官並びに獨逸國代表ウイルヘルム・ワグネル公使との間に擧行され、即時効力を發生して六月一日より康德七年五月卅一日までの向ふ一ヶ年間における六千三百萬圓の對獨決濟用借入金制度が運用されることゝなつたが、同署名式次第並に參列者次の通りである

▲式次第
午後二時參列者入場し續いて蔡、ワグネル兩代表入場兩代表それぞれ所定の位置について署名調印をなし、蔡滿洲國代表及びワグネル獨逸國代表の挨拶があつて一同祝杯をあげ、代表、參列者の順序に退場、午後二時四十分頃閉式

▲參列者
一、滿洲國側　青木法制處長官、横山、内田、竹下各參事官、木付文書科長、瞿庶務科長（以上總務廳）、龜山政務處長、尾形參事官、中根文書科長、袁第三科長、田付第二科長、丁交際科長岡田事務官（以上外務局）、松田次長、青木金融司長、沖貿易科長、伊藤金融科長（以上經濟部）
二、獨逸國側　キユールボルン參事官、ガリンスキー外交官補、鄭通譯官

忠靈塔春季大祭開く・在京部隊の英靈參拜

長沙防衛陣攻略の戰果

【漢口二十九日發國通】敵第九戰區の前進兵團を潰滅せしめ一擧長沙防衛の第一線陣地新墻河北岸地帶を完全制覇したる新墻河および大雲山地區の戰闘戰果は左の如く判明した

▼交戰せる敵兵力—廿五、六十、九十五、百九十五の各師に屬する約一萬三千▼敵遺棄死體—千九百二十▼捕虜—三十五▼鹵獲—輕機四、小銃一四四、小銃彈一〇〇、七三〇、チエコ銃彈三、五〇〇、手榴彈一、三九五、其他多數

眞意解せよ
興亞院連絡部談

【厦門廿九日發國通】興亞院厦門連絡部では鼓浪嶼と大陸との交通遮斷に關し左の當局談を發表した

現に帝國海軍において大陸との交通を嚴重監視するの擧に出でたるに對しその眞意を解せず將又種々の臆說を恣にするものあるは遺憾とするところなり、帝國が過去一歲に亘り厦門、鼓浪嶼一帶の地を眞に南支における樂土たらしむべき凡ゆる努力と協力とを拂ひ來りし事は厦門、鼓浪嶼住民のよく目撃知悉するところなり、由來鼓浪嶼は厦門市の一部にして治安の維持に產業の興隆に密接不可分の關係にあり、然るに從來共同租界の蔭に隱れて鼓浪嶼を排日、抗日の策源地化しその治安を亂すこと少なからざるのみならず特にわが厦門守備軍に對する後方攪亂の基地たらしむるの危險性益々擴大す、海軍當局はこれに鑑みるところあり今般大陸との交通を原則として遮斷したるが、これ一に不逞分子および支那軍諜者の鼓浪嶼潛入を防止し眞に厦門、鼓浪嶼を一體として復興建設の大業を容易ならしめんとするにほかならず、この結果大陸との物資交易に疏通を缺ぎ厦門特に鼓浪嶼市民の不便を招來することなきを保せず、然れどもこれもとより帝國の意圖するところに非ざるを以て吾人は充分に善處するの用意あり、鼓浪嶼在住の全市民ならびに租界當局はよく前後の事件の經緯を精察し明朗なる時期の招來に誠意を示さんことを切望して已まざるなり

鼓浪嶼厦門間の海底電線を切斷
英汽船の不詳事件

【厦門二十九日發國通】紛糾せる鼓浪嶼問題のなほ解決されざる二十九日午前九時入港した英國太古汽船安慶號が厦門、鼓浪嶼間の海底電話線をアンカーで切斷した不詳事が起つた、同船は從來も度々入港してをり、且つ電話線の沈設附近には浮標があり碇泊を禁止せられてゐたものであり厦門、鼓浪嶼間電話不通により鼓浪嶼在留日本人の不便は倍加し關係方面を憤激せしめてゐる

漢口で討伐戰勇士の合同慰靈祭

【漢口卅日發國通】武漢攻略後五月廿九日までの安陸、南昌、襄東各作戰および各地討伐戰で護國の鬼と化した山田喜蔵部隊長以下〇〇柱の英靈に對する〇〇部隊合同慰靈祭は卅日午前十時半から漢口中山公園競技場で在武漢各部隊長以下海軍側および花輪總領事以下民間各代表者等參列のもとに盛大かつ莊嚴に執行された、午前十時十分參列者一同整列、同二十分〇〇部隊長臨席同三十分より式典は開始され讀經、導師燒香、〇〇部隊長祭文朗讀、陸軍三長官以下各方面から贈られた弔辭弔電の朗讀についで一同起立、喇叭「國の鎭」吹奏裡に〇〇部隊長燒香、各部隊代表者參列者の燒香あり正午近く終了した、なほこの日〇〇機の陸鷲編隊は朝來の曇天をついて〇〇基地より飛來し空より弔意を表した

吹荒ぶ黄塵衝いて空陸壯烈な邀撃戰
外蒙軍に殲滅的打撃
滿蒙國境方面戰闘詳報

滿蒙國境方面における外蒙兵の不法挑戰行動に對し事件突發以來隱忍自重、外蒙兵の動向を嚴重監視しつゝあつた關東軍は、廿八日に至り外蒙兵がソ聯空軍機を混へ、大規模の滿領侵犯を行ふに至つたので、日滿共同防衛の立場から斷乎これを國境線外に撃破する決意を固め廿八日拂曉遂に實力を發動、不法挑戰し來つた外蒙戰闘機百機のうち四十二機を撃墜、地上機甲部隊をはじめ歩騎砲の各部隊に對しセン滅的打撃を與へ國境線外に撃退した、廿八日のノモンハン附近における滿蒙兩軍の戰闘詳報は左の如くである

□　□

廿八日午前九時頃ノモンハン上空警戒中のわが空軍部隊は遙か彼方の國境線上空にソ聯E十六型戰闘機五機が編隊をもつて不法越境し來したのを認めたので、それ撃墜せよと猛鷲の如く飛び立ち、

ソ聯機

に喰ひさがり、折柄吹きまくる黄塵の上空で上になり下になり一機、二機と撃墜し僅か六分にして五機全機を撃墜した、我空軍に全機を撃墜された外蒙空軍部隊は午前十時十分頃再び廿機編隊を以て襲來したので、一機も逃さじとわが荒鷲部隊は彈丸の如く飛び出してこれを邀撃し急降下、宙返り等の秘術をつくし、ソ聯機の死角より食ひさがりまたゝく間にその七機を仕止めて滿領内に撃墜せしめた、わが空軍の神技は殘る十三機を滿身創の慶機同然とならしめ同十八分これを國境線外に撃退した、空軍部隊の大敗に悲壯の決意をした外蒙機甲部隊は午前十一時四十分戰車十臺を先頭にソ聯騎兵約一千、外蒙騎兵三百をもつて砲十門の掩護射撃とソ聯機七十餘機の大編隊協力のもとに吹きまくる砂塵を利用して滿領内に侵入、不法にも

逆襲し

來つた、國境附近警戒中の日滿地上部隊はこれを捕捉セン滅すべく、ぐつと外蒙軍を滿領内に引入れ、戰機熟したるを見て敵の側背に迂回し混亂する敵部隊中に突入し見る見るうちにその大半を撃滅し更に戰意喪失して潰走する敵を急追し徹底的銃火を浴せかけ國境線外に撃退した、またわが荒鷲の精鋭は七十餘機の敵戰闘機を邀撃し蒙古高原を壓する轟々たる爆砲彈の炸裂する空中で彼我兩空軍は世界戰史に未だかつて見ざる大空中戰を展開した、わが精鋭機は豪膽にも寡機を以て敵編隊陣に突入し、たちまち敵の編隊を混亂せしめ敵機の死角から右に左に食ひさがり、ハッシハッシと正確に射止め僅か三分間にその十八機を撃墜し、火を吐いて墜落して行く敵機に快哉を叫びつゝ第二の攻撃に移り二機、三機と次ぎ次ぎに遂に十二機を撃墜し僅か十五分間の空中戰でソ聯機卅機を撃墜して凱歌を擧げ更に機首をめぐらして敗退する敵機を追撃國境外に撃退し空陸よりする外蒙大部隊の逆襲を完膚なきまでに撃破して國境確保の遭遇戰を終つたが、この戰闘において敵は飛行機四十二機を撃墜され、地上部隊もまた

滿領内

に死體百五十餘を遺棄するの大敗をなしたのであるわが方の損害は飛行機一機（搭乘者無事）および戰死六名負傷廿三名を出したのみであつた

その日く

十數分間で四十二機を撃墜正に世界空中戰史古今未曾有の戰果

□

敵陣に飛んでは華と散る猛者にけふ落下傘で生命を全ふするの餘裕あり

□

彈雨の中この戰果と皇軍將兵の實力に現地民衆平然、〃力を信ぜよ！〃

□

北、中、南支ぢや何かと言へば第三國の權益尊重と出るが關東軍は自衛權行使と出る

□

自衛權行使の必要上の行動に第三國の權益もヘッタクレもあつてたまるものか、決意のみ

重慶政府内部に反戰運動發覺す
陳樹人等を逮捕監禁

【香港廿九日發國通】重慶よりの確報によれば、重慶にてこの程反戰主和の重大秘密工作が發覺し、衛戍司令部は廿五、廿六、廿七の三日間に亘り重慶市内及び近郊において反戰主和運動の秘密機關五ヶ所を連續的に襲ひ、連累者數十名を逮捕監禁し、目下嚴重取調中であると言はれる、右被檢擧者中には陳樹人、彭學沛その他黨部及び政府機關の職員多數が含まれてゐるといはれ、關係範圍は極めて廣範圍に亘る見込みで、重慶當局は事態を極めて重視してゐる

背後に四川軍閥文治派

【香港卅日發國通】重慶來電によれば、反戰主和秘密工作の發覺に驚愕衛戍總司令部は軍警督察署に命じて新屬憲兵團及び警察を總動員し更に檢擧の手を擴げるとゝもに市の内外に亘り一齊に戸口調査を開始した爲人心は極度に不安動搖してゐる、探索の結果秘密機關の總本部が成都に置かれてゐることが略明確にされたといはれる點からこの秘密運動の背後には反戰主和派はもとより最近頓に中央との對立激化せる四川軍閥および同省文治派が控へてゐるものとみられるが、他方奧地民衆は敗戰失地に伴ふ軍費の負擔過重とわが猛爆による西南主要都市の壞滅で今や疲勞困憊の極に達せんとしその間自然發生的な反戰機運を漂はせてゐる際とてこの機運に乘ずる反蔣派の主和運動の成行きは各方面から頗る重視されてゐる

人事往來

着京

▲岡田實氏（會社員）廿九日來京ヤマトホテル
▲岡田陽一氏（鑛業）國都ホテル
▲大西正弘氏（滿鐵社員）同
▲大和茂氏（同）同
▲新井靜三郎氏（同）同
▲今川清次氏（鐘紡技師）同
▲船津辰一郎氏（日本紡績）同
▲千葉龜之助氏（會社員）滿蒙ホテル
▲赤塚秀雄氏（醫師）同
▲遠藤繁氏（官吏）都ホテル
▲木村龍二郎氏（會社員）同
▲磯前參次郎氏（同）同
▲下村作衛門氏（滿拓社員）三國ホテル
▲拓植貞次郎氏（滿炭）同
▲寺本義一氏（會社員）同
▲萩田延男氏（同）同
▲竹本文亮氏（林業）同
▲山田耕作氏（大連畜產取締役）同
▲三浦庄之助氏（貿易商）同
▲田部滿夫氏（會社員）同
▲中村順一氏（扶桑海上火災支店長）同
▲高田卯三郎氏（會社員）同
▲伊藤廣年氏（同）同
▲野間輝雄氏（電業社員）中央ホテル
▲中村信氏（同）同
▲中村孝之氏（三井物產）同
▲山田清一氏（會社員）同
▲木藤秀隆氏（滿鐵社員）同
▲山口可一氏（東滿產業）大都ホテル
▲小澤健六郎氏（會社員）同
▲小林忠雄氏（教師）同
▲伊藤熊夫氏（官吏）同
▲松尾貞夫氏（機械商）同
▲上田銀次郎氏（會社員）帝都ホテル
▲宮川巖氏（木材商）同
▲遠藤貴族院議員　卅日午前八時着南嶺より
▲山地世夫氏（滿蒙殖產會社專務）同奉天より着京

出發

▲志賀俊夫氏　廿九日大連へ
▲本多友一氏　哈市へ
▲森景樹氏　奉天へ
▲彩山初吉氏　同
▲佐藤佳年氏　哈市へ
▲堀口大八氏　同
▲高浪多市郎氏　奉天へ
▲田邊文雄氏　哈市へ
▲馬淵裕三氏　奉天へ
▲濱田熊太郎氏　大郎へ
▲石谷金次郎氏　大連へ
▲梅原一雄氏　同
▲中田豐氏　同
▲古田德次郎氏　同
▲辻竹次郎氏　哈市へ
▲吉本重義氏　大連へ
▲上條良夫氏　東京へ
▲中井一水氏　同
▲長津八郎氏　奉天へ
▲外山益信氏　大連へ
▲小野陸治氏　東京へ
▲松井茂氏　大連へ
▲佐堂東京商工會議所會頭　卅日午前八時十分發羅津へ
▲西朝松氏（北海每日新聞社長）卅日奉天へ
▲黑田英雄氏（元大藏次官）同佳木斯へ
▲加藤都雄氏外十一名ダイヤ鮮滿支實業視察團　同哈爾濱へ

夏晴れの下忠靈塔春季例祭

畏し皇帝陛下臨御 莊嚴な祭式執行

參列者一萬五千餘 英靈の冥福祈念

滿洲護國の英靈を祀る全滿忠靈塔の春季恒例大會は滿洲忠靈顯彰會が主宰となり三十日國都新京にても故武藤元帥を始め一千百五十柱の英靈鎭りませる新京忠靈塔に於て最も嚴肅且つ莊嚴裡に例大祭が執行された、青葉薫る忠靈塔境內は清掃されて塵一つ止めず周圍は紅白の幔幕をもつて飾られ正門入口のアーチは式場を一層引立せる、塔前左右には滿洲國皇帝陛下、植田關東軍司令官よりの眞榊、在京日滿各機關一般市民より獻納の供物が所狹きまでに供へられ二旒の五色の吹流しが初夏の微風に靜かにはためいてゐる

午前八時頃より在京各部隊在鄕軍人聯合分會、國防婦人會、各學校生徒兒童、協和會其他各種團體がざくざくと玉砂利を踏んで所定の位置に整列、一方來賓遺家族代表、關東軍礒谷參謀長在京各部隊長、帝國大使館附武官田結海軍少將、加藤大使館參事官、大津關東局總長、鄕軍聯合分會長重藤中將、滿洲國張國務總理以下各部大臣、各參議等日滿顯官が續々と參入八時五十八分には三浦祭典委員長の案內にて植田關東軍司令官が敬虔な面持ちで着席する午前九時祭式は開始され新京神社神職の司祭にて修祓、開扉、獻饌があり植村神職塔前に參進恭しく祝詞奏上、ついで祭主植田關東軍司令官別項の如き祭文を奏し玉串を奉奠す、この時『國の鎭め』の喇叭劉喨と鳴り響けば一萬五千餘の參列者一齊に最敬禮を行ふ九時廿分滿洲國皇帝陛下には陸軍御禮裝姿も凉々しく熙宮內府大臣、張侍從武官長等扈從員を從へさせられて臨御玉串を奉奠遊されたのち英靈にしばし御默禱を捧げられ御退場遊ばされた

終つて三浦祭典委員長、神職、遺族代表石川中佐未亡人、陸軍代表礒谷關東軍參謀長、海軍代表田結駐滿大使館附武官、加藤大使館參事官、大津關東局總長、特殊會社代表平島滿鐵理事、政府代表張國務總理、協和會代表橋本中央本部長、于新京特別市長、鄕軍代表重藤中將、國婦代表張總理夫人、傷軍人代表淺井武次氏の順序にて玉串を奉奠英靈の冥福を祈念し最後に三浦祭典委員長より懇ろなる挨拶あり植田軍司令官は遺族席に近寄り叮重なる挨拶の後退場つゞいて參列諸員諸團體退場午前十時三十分莊嚴裡に終了した【御寫眞御上は御參進の皇帝陛下と下參拜の植田軍司令官】

軍司令官祭文

忠靈塔春季恒例祭における植田關東軍司令官全權大使の祭文左の如し

祭文

忠靈塔春季恒例祭を施行せらるゝに當り殉忠芳烈の英靈に告ぐ、惟ふに諸士は身を挺して聖業の陣頭に立ち尊き身命を擲ちて滿洲建國の礎石となり千古に輝く東亞の黎明を招來せり、其の忠勇其の義烈は萬民齊しく讃仰する所なり、今や滿洲帝國は日を逐ひ經邦確立し、年を累ね樂業安居し內民族協和の歡びに滿ち外益々國力の伸展を致せり、是れ寔に皇道の顯現にして欣快措く能はざるものなり、更に這次抗日容共暴支に彌漫し之が膺懲の聖戰を進むること方に第三年、皇軍の精銳は陸海空に全支を壓し、百戰連捷以て國威を中外に宣揚し、幾億民を匡救し東亞の新秩序建設に赫々たる亘歩を進めつゝあり

惟れ一に皇威の然らしむるところと雖も亦以て諸士の光輝ある遺勳と加護とに因らずんば非ず

茲に謹みて感謝敬仰の至情を披瀝す、希くは英靈永へに加護あらんことを

昭和十四年五月卅日

關東軍司令官植田謙吉
兼特命全權大使

一般參拜者 引きも切らず 奉納余興も大賑ひ

聖戰下に迎へた新京忠靈塔の春季恒例大祭は午前十時半滯りなく終了、參加團體は係の指示に從つて逐次參拜退場、正午からは一般市民の個人參拜引きも切らず奉納生花、角力、柔劍術、大弓、音樂吹奏は好天に惠まれて會場はいづれも身動きならぬ盛況を呈した

吉林春季招魂祭

滿洲建國の尊き人柱となつた吉林市關係二百五十柱の英靈を祀る吉林春季招魂祭は貞松副市長祭典委員長となり三十日午前十時から吉林神社內の忠魂碑前で執行、吉興司令官、園吉林省長、省市公署鐵道局、師道高等學校、國防婦人會その他各關係團體、學校生徒一千餘名參列して嚴肅の裡にも盛儀を極めたなほ新祭神は去る二十六日樺甸縣境で戰死した楊通譯、昨年五月樺甸縣爽拔溝で戰死した警務廳田中榮三警尉補など日系九柱、滿系六十柱である

玄、堀口を敗る

【東京國通】拳鬪界の最高峯ピストン堀口對玄海男十二回戰は二十九日夜兩國國技館で開催、玄は堀口の連打を浴び顏面に負傷を蒙りながらもよく堀口から得點を奪ひ僅少の差で判定勝ちとなつた、堀口は昭和八年日佛拳鬪戰にはじめてデビユーして以來七年間のリンク生活に無敵を誇り今度初めて敗北を喫したものである

古山支社次長

滿鐵新京支社古山次長は本社と事務連絡のため三十日午後一時四十分の列車で赴連した三日頃歸社の豫定

國婦滿系支部長一行慰兵院慰問 廿九日より三日間國防會館に開催された國防婦人會第二回省縣旗支部長會議に出席した支部長一行五十六名は卅日午前滿洲國赤十字社慰兵院を慰問金一封を寄附した

街の日記

吉野分會打合會

協和會吉野分會では卅日午後七時半から記念公會堂で首都聯合協議會に關する打合せ會を開催する、尙この日市內各分會も右問題について會合協議する

司厨士協會發會

在京日滿司厨士技術者はかねて銃後報國を目指し打つて一丸となり日滿司厨士協會を結成せんと計畫中であつたが、愈々待望なつて六月一日午後五時から國防會館で發會式を擧行することゝなつた

裁縫講習會

寶山の主催で六月三日午前十時から四日午前九時から各四時まで催される小久保麗氏を講師とする女帶、變り型コート、袴、羽織等の裁縫講習會は敷島高女校內を會場に會費は二圓である、愛講材料は廢物布一反、エンピツ、手帳

●鍋井克之畫伯油繪個展● 二科會の鍋井克之畫伯油繪個人展覽會は六月一、二兩日午前九時から午後十時までヤマトホテルサロンで開催される

ビユーロー、興安大路出張所 躍進國都の步調に即應して着々擴張しつゝあるツーリストビユーロー新京案內所では新市街方面利用者の便に備へて六月一日から市內興安大路郵政局內に興安大路出張所を新設、內外旅行のよろづ案內を無料ですることになつた

坂間大阪市長 星野長官訪問

二十八日來京、國都各機關を訪問視察中であつた、坂間大阪市長は二十九日午後二時市公署を訪問、武藤國建技正より國都の建設狀況を詳細に聞いたが、三十日午前十時半に星野長官を訪問、種々懇談ののち、正午より中央飯店に於ける呂產業部大臣の招宴に臨んだ、なほ氏は午後五時三十分の列車で哈爾濱に向ひ北滿方面の視察を爲すこととなつてゐる

哈爾濱に技術員養成所

白系露人の技術工養成の目的を以て滿洲鑛工技術院では今般哈爾濱に養成所を設立し七月一日より授業開始の豫定であるが、同所は修業年限一ヶ年、採鑛、電氣、機械の三科に分れてゐる、入所資格は優級學校修了者で滿十八歲以下十五歲までの者

藤井少尉、杉山准尉告別式

儀峨部隊故藤井德少尉、同杉山良雄准尉の告別式は三十一日午後二時から新京記念公會堂で執行される

滿洲學會座談會

新京滿洲學會では三十一日午後五時より滿日文化協會に於て「精神工作座談會」を開催過日佛教總會結成大會に參加した天津圖書館長中野義照氏の講演をきく

灌佛祭に阿片麻藥斷禁講演

市保健科では政府の阿片麻藥政策に準應して過般來より市內並農村地區の患者に對して徹底を期する爲め宣傳佈告等を配布して銳意防患對策に好成績を揚げつゝあるが去る二十六、七、八の三日間に亘つて護國般若寺灌佛祭の好機會に市保健科では同廣場で道德會の門翼扉女等の〃阿片麻藥斷禁〃講演會行ひ好結果を收めた

防衛講習第十日

全滿防衛講習會第十日目三十日は午前九時半から民生部に於て廳舍に於ける防衛計畫並びに一部訓練實施を行ひ午前中を終り次いで午後から會場を國防會館で避難施設について研究した

加藤大使館參事官

加藤大使館參事官は中村理事官を帶同し卅日午後零時五十分新京發約一週間の豫定で滿洲里海拉爾方面視察の途についた

藥劑師の許可に手續きを簡易化

身元調査 身分證明書で代行

市內の處方外藥品の販賣に從事する藥劑師の認許登錄は首都警察廳衛生科を經て民生部保健司に申請、身元調査等法規に示す所要の調査を終つてのち認許證が下附されることになつてゐるが、首警より民生部、民生部から內地出身地警察署への身許紹介等申請から下附までには從來尠とも一ヶ月間遲い時は半年も要するので、杓子定規的に衛生科で法規を適用すればレツキとした日本の藥劑師免狀を有するものが從事してゐても滿洲國の藥劑師認許を得てゐないとの理由で下附までの期間販賣を停止しなければならないことになり現に生活必需品會社の藥品販賣停止等面白からぬ事件が續發するに鑑み、首警衛生科で研究の結果認許登錄申請のあつた場合、從來の身許調査を省き、身分證明書で代行するやう、三十日附予總監名で管下各警察署に通達した、これによつて出願より下附までは遲くとも一週間內に濟まされることになり種々問題を釀した藥劑師問題は首警衛生科の大乘的な計ひによつて圓滿解決をみるに至つた

娘々祭り近づく

今年は臨時列車中止

民衆の大祭典として滿人待望の行樂地大屯の娘々祭は協和會大屯分會、長春縣商工會主催、新京觀光協會後援の下に愈よ來る六月三日から七日まで五日間に亘つて華々しく諸行事が展開されるが、早くも日睫にして各關係機關では宣傳に準備にと大童活動中である、當局に於てはこれを機會として一般民衆に對し敬神の念を培ひ國民教育の一助となすべく一層盛大に擧行せんと意氣込んでをり施藥施療の他晝夜間斷なき餘興等に大屯は善男善女大群に湧きかへるのである、さらに娘々祭の祭典と共に期間中附近一帶に商品定期市がたち一年を通じ一番廉賣デーとされ例年物凄い取引に繁榮を見せてをり日本人商人等も年々その數を加へる狀勢である、特に大屯阜豊山は國都人の行樂地として推奬の地であり當日の盛觀を豫想されてゐる、尙例年鐵道總局に於ては參拜者の便を圖つて臨時列車を運行し團體割引を發賣してゐたが、今年はこれ等を取止僅かに客車の增結に止めることゝなつた

惱やませる煽情的な服裝

ネオン街に嚴重注意

無許可女給の使用、女給の夜間外出等國都ネオン街は最近兎角ルーズに流れ勝ちで特に暑さに向ふに從つてホール內に於ける女給の服裝中には極めて煽情的で風紀上いかゞはしいものがあり、脊中を殆んど露出し、眞夏の海岸でも散步する樣な姿で得々としてゐるものもあるので首警保安科では嚴重注意を促すことになつた

外國煙草、酒の無稅持込制限

【東京國通】支那大陸における治安の回復に伴ひ日本人の視察に赴くものは日を逐つて增加してゐるが、右旅客が海外からお土產として外國煙草と外國酒を持込むことを取締り、相當巨額に上る圓札の海外逃避を防ぐ爲替政策强化の建前から今後この持込みに嚴重な制限を加へることゝなつた、現在煙草は從價三十五割五分、酒は從量十割以上の高率關稅が課せられてゐるが、旅行者に限り煙草は卷煙草百本、葉卷五十本、酒はウヰスキーなら二、三本まで無稅の內規になつてをり、この內規を從來旅行中に使用する便宜を圖る意味で行はれてゐるのであるが、實際には高價な外國煙草や外國酒を安く手に入れる方法として歸還者が例外なく無稅の最大限を持込む有樣で、殊に支那方面の往來が激增した現在外國煙草、酒の持込みによつて外國商人に支拂はれる圓貨は馬鹿にならない額に上つてゐるので大藏省では目下關稅課と專賣局でこれが對策を協議中であるが、大體煙草は今後無稅持込みは半數に制限し、酒類は一切禁止と內定、近く各關稅へ通牒嚴重な取締が行はれる

電々＝滿洲國 あすの野球試合

午後四時半 兒玉公園球場
入場料・大人七十錢、小、婦人四十錢

全滿都市對抗ラグビー要項

第二回全滿都市對抗ラグビー大會は六月十、十一兩日、(三、四兩日を變更)新京中銀競技場において開催するが要項は次の通り

△場日 十日午後一時、十一日午後三時(新京中銀俱樂部)

△競技 (イ)時間は卅五分とす、(ロ)規則は昭和十三年度日本ラグビー協會規則による、(ハ)審判は主催者に一任のこと、(ニ)試合組合せは抽籤による、チーム代表者は試合前日の九日正午中銀俱樂部に集合し抽籤を行ふ、若し出席なき場合は主催者に一任せるものと見做す、(ホ)競技は場內整理の都合により有料とす

△申込場所及期日 六月四日迄に專賣總局內大滿洲帝國拉式足球協會宛

△、參加指定都市 大連(旅順を含む)、奉天(撫順、鞍山、錦州を含む)、哈爾濱、新京

なほこの大會をもつて滿鮮對抗競技豫選を兼ねることゝなつた

團體往來（三十日）

△京都市教育視察團十一名三十日午前八時卅五分發奉天へ
△撫順小學校生徒卅二名同午前七時廿七分着奉天より
△昭和製鋼所研修生卅六名同午前十一時四十二分着奉天より、同午後一時五十五分發吉林へ
△佐世保市立成德高等女學校生徒百三十六名 同午後三時廿五分發大連へ
△佐世保中學生徒百廿六名同午後四時廿分着奉天より
△民生部主催訪日教育視察團廿三名 同午後八時十五分着大連より
△長崎縣教育會視察團十二名同午後九時卅分着哈爾濱より
△京都商業學校生徒卅五名同午後十一時五分發奉天へ
△奉天普通學校生徒五十一名同午後十一時卅分發奉天へ

大連機械總會

大連機械では廿九日午後二時より商工會議所に於て增資報告株主總會を開催二千萬圓を增資して三千萬圓六十萬株とし增資四十萬株を現株主に割當て第一回拂込(四分の一)は十一圓廿錢と決定した

關錦鐵副局長夫人

滿鐵錦州鐵道局副局長關弘氏夫人は二十八日午後八時大連市臥龍台四日の自宅で逝去した

今晩の主なる放送

▲七、三〇國民歌謠(東京)東横百貨店合唱團▲八、〇〇吹奏樂(大阪)▲八、二五東鄕元帥を偲ぶ(東京)▲八、四〇靑年の時間(東京)レコード「東鄕元帥」金澤正夫▲九、〇〇詩吟物語「東鄕元帥」(東京)木村岳風外

スターのお顔拜借
活寫協會〃斷〃

映畫スターの寫眞を無斷でいろいろの廣告に利用する事が盛んに行はれて居り、最近も大阪に本店を有する某大商店が松竹、新興のスターの寫眞を無斷で使用し、大日本活動寫眞協會から抗議を受け謝罪ならびにスターへの慰藉料を支拂つて漸く訴訟沙汰を免れたが、協會ではこれに鑑み今後スターの寫眞無斷使用の廣告に對しては一々嚴重なる手續を執り、この種の不都合を絶滅する方針で松竹日活、新興、大都、全勝、極東等協會各社ではその處置一切を協會に一任する事に決定した

「望鄕」名コムビの新作入荷

佛蘭西人氣俳優の首位を堂々獲得したジャン・ギャバンが「望鄕」の名花ミレーユ・バランを相手に再び主演したフランスACE映畫「アルジェリア騎兵」（原名ロ説屋）が東和商事へ近く入荷することになつた、之はアンドレ・ブウクレの小説から「我等の仲間」「女だけの都」のシヤルル・スパークがシナリオ化し新鋭ジャン・グレミヨンが監督に當つたもので、アルジェリア騎兵と巴里女のロマンスを異鄕の街を背景にして描いた映畫で、フランスでは「望鄕」に劣らぬ評判を取つたギヤバンの名作とある、同映畫はかねて東和商事が獲得してゐたものであるが、ウファ系のACE映畫である爲に、滿鐵經由の二十大作品の一つとして輸入される

高勢實乘離滿

スクリーンの人氣者高勢實乘は鈴縣鈴子同伴約一ヶ月に亘り滿洲各地のステージに立つてファンを喜ばし奥地各方面で皇軍慰問を行ひ鞍山を別れの舞臺に廿七日午前十一時出帆の黑龍江丸で歸國の途に就いた

▽月形半平太△

松竹下加茂作品、劍戟役者の一度は體驗しなければならぬ行友李風作『月形半平太』の映畫化、坂東好太郎主演の他に本鄕秀雄の早瀨辰馬、堀正夫の藤岡九十郎、葉山純之輔の岡崎幸藏、志賀靖郎の一文字國重、伏見直江の染八、北見禮子の梅松、これに海江田讓二の近藤勇といつた顔觸れで演出は大曾根辰夫に衣笠貞之助が應援してゐる、所謂骨組みは一つ、衣裳替へだけの興味である、長春座卅一日封切

滿映新入社員

▽關英　民國四年吉林省生れの二十五歳の近代的青年、吉林省立第三中學校卒業後雙城堡憲兵隊に勤務、康德六年五月その男性美を認められて入社、趣味は映畫、スケート、野球、崇拜する俳優は、ゲリークーパー、小杉勇

▽徐明德　瀋陽縣生れ二十五歳の青年、瀋陽縣立師範學校卒業後教鞭も取ること五ヶ年、優雅なる美貌を認められて入社、趣味はテニス、ピンポン、文學

▽徐顆　本年四歳徐明德の息子、まだ本當に赤ちやんと言ひたい程ヨチ〳〵と撮影所も誰かに手を引かれて歩いて居るが直ぐに誰にでもなついてしまふ、愛嬌者で目から鼻にぬける様を小孩である

▽劉梅子　本年五才、滿映女演員劉婉淑の娘で既に水ケ江監督の「慈母淚」に出演して居る、寛城子のスタヂオの邊りも母親に手を引かれて、よち〳〵歩いてる姿は實に可愛い、言葉も動作も日滿協和風に養成されて居り名前も「ウメコ」と呼ばないと通じない程であつて小役としての美點、呑み込みを聽き分ける、いざ撮影となると自ら進んで、自然なる動作會話をする芝居の割り切れる子は求めて易々とは得られないものでぢつと見て居る鑑の中に素直なものが感じられる

仙人掌

大經路と新發路の交叉點、電電ラヂオの店の横の地下室、今まで赤線食堂だつた所、今度「酒の小金井」となつた▼日本酒を種々取揃へて小鉢物三十錢均一といふ店、吉野町近邊にはちよい〳〵ある種類の店だが、ダイヤ街あたりには無かつた存在だから歡迎されるだらう▼ダイヤ街を下つて新しく出來たカフエー二つ「新世界」は昨日紹介したが一日遅れて美勇起の後に出來た「銀水」照明が明るくて健康的な感じがする店、これはその開業第一日の午前一時半頃の風景▼東京は銀座「ブラックバード」にゐたといふ品子さん、ハイヒールを一寸脱いだと思つたら、何と、内部からクシヤ〳〵になつた札を引張り出して一枚々々しわばし▼横目でにらんでゐたら一圓札八枚、五十錢一枚に十錢白銅が二、三あつた、東京ではチップを靴の底にしのばせておくのが流行るのか、それにしても、初日から先づ先づ良き成績といふ所か

雜音

常設館に出る滿映ニュースが少しづつ遅れてゐるといふ話を聞く、今迄のところでは見たところ殆ど同盟ニュースが主體となつてゐるやうで日滿ニュースの交流が以前よりも頻繁にあるとも思はれない▼滿映への入荷が遅れてゐるのであらうか、それとも感じの惡いトップタイトルを挿入するため遅れてゐるのであらうか、どちらにしても他社のニュースに一歩拔きんじられてゐるやうなことでは折角のニュース提供も甚だ意義を失することになる▼然し、それよりもわれ〳〵の不滿は滿映ニュースが滿洲の地種を豐富に持つてゐないことだ、大毎朝日、讀賣と三つのニュースだけでも既に重複した内容が多いのであるから、せめて滿映ニュースになりとも從前通り獨特の滿洲種を望みたいのである▼レッテルをはり代へるだけならそんな無駄な誤魔化しはやめた方がいゝ

舊四月十四日　五月卅一日　水曜　戊辰　佛滅　閉　箕宿

東京・本郷・神誠館

●一白の人　定業さへ堅く守り居れば大なる支障はなし　乾と東と巽が吉
●二黑の人　急速の發展は無けれども平和なる吉日たり　丙と丁と庚が吉
●三碧の人　他の力を頼まず自力を以て基礎を固むべし　南と艮と乾が吉
●四綠の人　上走りをせず心を落付け空想を去りて吉し　壬と丙と甲が吉
●五黄の人　住めば都不足不自由を思はず勵むが勝なり　丁と西と坤が吉
●六白の人　そろ〳〵良氣運に向ひ來るべし急ぐなかれ　坤と艮と壬が吉
●七赤の人　吉日なれど氣に緩みを生じ易し注意すべし　庚と坤と壬が吉
●八白の人　和平專一とすれば幸福なる一日と成るべし　丁と壬と甲が吉
●九紫の人　飾りを戒しめ實利を專らとして奮勵すべし　丙と丁と甲が吉

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢（郵税共）
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永榮町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用（3）三二二五 營業局專用（3）三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

ノモンハン事件は
ソ聯の政治的伏線工作
不人氣の好轉を企圖

外蒙古軍は最近滿蒙國境ノモンハン附近において盛んに挑戰的不法行爲を繰返し、五月中旬頃より機械化部隊をタムスクスーム前面に動員し、その空軍をもつて滿洲國領土を侵犯せしめ、また騎兵部隊をしてハルハ河を渡河越境せしめて日滿軍を攻擊する等の暴擧を敢てなしその都度侵されず侵さずの重要使命を有する日滿國境防衛軍に反擊され、またその空軍は既に五十九機を擊墜され外蒙空軍の無能を暴露するに至つた、右外蒙古軍の斯くの如き國境における執拗なる挑戰行爲の直接の動機と解されるものは獨伊軍事同盟締結に對する日滿兩軍の絶對的支持に關するソ聯側の反撥行爲と見るべきである、即ちソ聯側は獨伊包圍陣形結成の主動國である英佛兩國とこれに對する意見を異にし、遂に英國との間に物議を釀して外交的行き詰りを來し、目下のところ歐洲における民主々義國家と絶縁孤立狀態となり、リトヴイノフ外務人民委員の失脚にまで進展し、對內的にも極めて不利な影響を與へるに至つたので、この對內外的政治情勢をカムフラージユし、且つ對內的政情の不人氣を好轉せしめんとして極東殊に直接ソ聯軍が指揮しながら表面外蒙古軍の行動によるが如く觀ぜられる外蒙と滿洲國の接壤地帶であるノモンハンにおいて挑發行動を惹起し、英佛兩國を牽制しつゝ對內的不人氣を好轉せしめ、且つ支那作戰に主力を注ぎつゝある日滿兩國の防衛力を滿蒙國境の邊疆地帶において牽制消耗せんとする魂膽である、かかる事件は曾つて二・二六事件直後滿蒙國境タウランにおいて爆擊機十二機を初め有力なる機械化部隊をもつて日滿軍に不法挑戰し、またトハチエフスキー元帥以下赤軍將星が肅清の犧牲となりソ聯國情が混沌として政情不安が傳へられた直後に突發した乾岔子島事件があり更に昨年日本軍が漢口作戰に主力を注ぎつゝあつた直前東部國境よりリユシコフ大將が世紀の脫走に成功しソ聯國情を暴露した直後において突發した所謂張鼓峰事件等の如き、總てソ聯側の政治的伏線工作の表現である

しかしてかくの如き條件のもとに繰返へされつゝあるノモンハン事件が全面的に惡化するものとは思はれないがしかしながらこれをもつて直ちに樂觀視することは甚だ危險性が伴ふのであつて、わが日滿國境防衛當局はその大方針である「侵さず侵されず」の儼乎たる鐵則を堅持し、降りかかる火の粉はこれを斷乎として打ち拂ふ態度をもつて國土防衛の萬全を期してゐる

英國皇帝皇后ヴ市に御到着

【ヴアンクーヴアー廿九日發國通】カナダ御訪問中の英國皇帝ジヨージ六世ならびにエリザベス皇后兩陛下には廿九日午前十時ヴアンクーヴアー停車場に到着された、兩陛下には皇禮砲轟く裡に市長テルホード氏以下の奉迎を受けられて御下車、驛前において儀仗兵を御親閲市廳を御訪問奉迎文を受けられ次いで市內を御巡幸されたのち、午後一時ホテル・ヴアンクーヴアーにおける市の公式奉迎午餐會に臨まれた

支那側佛國旗濫用
我方、佛大使に覺書送達

【上海卅日發國通】支那軍或は支那軍事施設の外國旗濫用はわが作戰行動を阻碍すること甚しく、その事實のある度毎に我方においては當該國に對し外國旗僭用に關する禁壓措置をとるべきことを申入れ來つたところであるが、昨年十月以來佛國旗濫用の事例特に多き實情に鑑みわが方は卅日附森島參事官の名をもつて在上海の駐支フランス大使コスム氏宛次の如き覺書を送り佛國側においても有效措置を講ずるやう要請した

□　□

一、昭和十三年十月廿三日漢口上流において帝國海軍飛行機が佛國旗掲揚しかつ支那兵を滿載せる曳船より射擊を受けたる件

二、十月卅一日湖北省岳口鎭における支那側の佛國旗濫用に關する件

三、十一月一日安徽省棣石における支那側の佛國旗濫用に關する件

四、昭和十四年三月廿二、廿三の兩日に亘り山東省芝罘において帝國海軍陸戰隊において逮捕せる張建部下の遊擊隊員九名につき調査せるに內三名は同地佛國天主教會の關係者なること判明せるのみならず、同教會より搬出中の黑色火藥を押收せる件

五、吳城鎭は全鎭トーチカ、塹壕等をもつて覆はれてゐるが同鎭中央部に大なる佛國旗を掲揚せる教會を認めたるをもつてわが陸戰隊は戰鬪上幾多の不便を忍びつつこれを攻擊することを差控へたりしが、四月廿三日午後一時（滿洲時間）わが陸戰隊が吳城鎭北端突角を占領し支那軍が同鎭より撤退を開始すると同時に突如前記教會の佛國旗は引降されたるの奇怪なる事實を確認せるをもつて翌廿四日吳城鎭市內掃蕩の際、右教會を調査せるに同教會の附近には多數のトーチカ、塹壕ありかつ同教會附近は全部支那軍の宿舍にあてられゐたる證據歷然たるものあり

以上の實例により全支に亘り支那側が佛國旗のもとに或はこれを利用して連日抗戰しありたる事實は多々あるものと判斷せざるを得ず、爾今わが方としては支那側の佛國旗濫用または利用につき適當なる考慮を加へざるを得ざるとゝもに將來類似の事態發生の場合は佛國旗の所在に拘らず、已むを得ず必要なる手段をとるべく、右により生ずる事態についてはわが方その責に任ぜざることを通告するとともにこの種事態の再發を防止するため佛國側においても有效適切なる方法を講ぜられんことを要請す

撫河沿岸を掃蕩
石頭子の百五師を制壓

【南昌卅日發國通】卅日拂曉を期して俄然撫河沿岸の殘敵掃蕩を開始した松井、尾家、津田各部隊は南昌東南方卅キロ石頭子附近に在る敵百五師を急襲、午前八時過ぎまでに約五百を屠り更に午前十一時敵主力を撫河南岸地區に制壓中、石頭子附近は敵屍累々として文字通り屍の山を築き凄壯を極めてゐる

原料小麥を統制
配給の圓滑化へ
機運とみに濃厚化

康德四年秋全滿各地約廿に及ぶ小麥粉配給組合を一丸として滿洲製粉聯合會を結成し滿洲における主要食品たる小麥粉の配給圓滑と價格の適正を目指して來たが、原料小麥の流通がともすればストツク或ひは工場直接渡し等の中間既存機關の自由操作により阻害されて結局小麥粉の配給にまで惡影響を及ぼし又價格についても中間機關の勝手な取引により適正價格を期し得られず、一方に生産部門の危惧を釀すと共に延いては小麥粉價格にまで影響し、その結果公定價格を無視し所謂闇取引を助長し市價を動搖せしめて配給を混亂せしめること夥しくこれ等闇取引の跳梁、不圓滑と言ふ事實は社會層に如實に反映し一般主要食料としての外パン、菓子製造にまで惡影響を齎し社會問題にまで轉化するの傾向が濃厚となる國策上面白からざる結果を招來するに至つた、これ等の切迫せる事情に鑑み政府においてはこの障害を除去するには原料小麥の統制以外に方法なしとし、この統制により小麥粉の配給をも圓滑ならしめんとの一石二鳥案を考慮、これが一貫統制のため生産、價格、製粉、配給の各部門を産業部農産科、工業科、經濟部或ひは製粉聯合會等各分野により擔當し具體策を練りつゝあるが愈よ原料小麥、製粉に亘る一貫統制機運が頓みに濃厚となつて來た、これまで討議されて來た經緯に見れば

△原料小麥については中樞機關の委託により合作社が生産者より直接集荷しこれを指定收買人、糧棧が一旦收買して中樞機關が一手に買取り、收買機構を一元的に集約し、粉聯を强化擴大してこれに當らせる、勿論この際の價格は法によつて公定されるが生産コストに重點を置くものと見られ、これを基礎としてこの間の價格が公定或ひは認可の形式をとるのではないかと見られる、この際既存機關の尊重は勿論充分に考慮する意向の如くである

△小麥粉　これまで問題となつてゐるのは原料小麥の工場への配給過程であるため製粉工場への原料小麥配給も中樞機關が當り、製粉されたものを再び一手に買上げこれを配給する、勿論この機構は現在の機構を存續してよいと見られるので粉聯は現在の機構を利用するものとみられる、卸、大口需要者に對する價格、卸より小賣、小賣より消費者に對する價格は勿論公定、認可の形式をとるものと思はれる

△統制機關の平衡資金については具體策決定の上考慮される模樣である

以上がこれまで表面化して來た外貌であるが、要は統制の中樞機關を何處に置くかゞ問題で、一時二元的即ち「原料小麥の收買と配給」と「小麥粉の配給」とに二分し各々の立場より統制を行ふといふことも考へられたが、これでは統制機能が複雜化し統制に間隙を生ずる惧れがあるので、結局一元的に統制するのではないかと見られる、又法制化せずに統制すべしとの意見も一部にあつたが、米穀、棉等の重要必需品、或ひは生活必需品等に亘り既に統制法を發動してゐるに鑑み愈々小麥の收買、配給、小麥粉全面に亘る統制法規の制定も必至とされるに至つた、統制中樞機關としてはこれ等の經濟より見て米、綿等の法制を斟酌し或は粉聯の經驗に鑑み高粱、包米等とも睨み合せて粉聯の機能を充分に發揮せしむるため統制法を布き之に强力なる統制力を附與して粉聯機構の强化擴大を圖り小麥、小麥粉全面に亘り統制機運が頓に濃化し來りこの具體化も近くにありと見られるに至つた

東京・廣島控訴院長後任等發令

【東京國通】東京控訴院檢事長吉益俊次、廣島控訴院長櫻田譯兩氏は共に本年十月を以て停年に達するが後進に途を讓るため五月限り勇退すべくそれぞれ鹽野法相の手許に退職願を提出したので法相ほこれが後任補充に伴ふ異動につき詮衡中のところ左の如く決定、上奏御裁可を經て卅一日發令されることになつた

- 刑事局長　任檢事　補東京控訴院檢事長　[illegible]廣政
- 調査部長　任刑事局長　古田正武
- 司法次官　命調査部長事務取扱　岩村通世
- 東京控訴院檢事長　吉益俊次
- 命退職　大阪地方裁判所長　鬼頭豐隆
- 補廣島控訴院長　宮城控訴院長　鈴木秀人
- 命退職　廣島控訴院長　櫻田譯
- 補宮城控訴院長　橫濱地方裁判所長　赤羽熙
- 補大阪地方裁判所長　東京控訴院部長（刑事上席）　杉浦忠雄
- 補橫濱地方裁判所長

滿鐵人事（廿八日付）

奉天鐵道局人事課長　參事　坂田謙二　奉天鐵道局教習所長兼務を命ず

錦州鐵道局人事課長　參事　石關信助　錦州鐵道局教習所長兼務を命ず

吉林鐵道局人事課長　參事　村田稔　吉林鐵道局教習所長兼務を命ず

牡丹江鐵道局人事課長　參事　渡邊諒　牡丹江鐵道局教習所長兼務を命ず

齊々哈爾鐵道局人事課長　副參事　國重久　齊々哈爾鐵道局教習所長兼務を命ず

新村墟司令部急襲
殘月を利し寢込み討つ

【上海卅日發國通】卅日午前三時殘月を利して濕地帶に突如行動を起した布施、中山各部隊は南昌南方四十五キロの新村墟を本據とする第五十九師司令部を急襲、寢込みを討たれて驚愕狼狽の敵を突きふせ同四時完全にこれを占領し更にその一部は敗走の敵を急追中である

老樹沖の敵挾擊

【上海卅日發國通】敵の長沙防衛第一線陣地新墻河々畔において、敵第九戰區の前進兵團數ヶ師に潰滅的打擊を與へて南岸に驅逐したわが諸部隊は引續き附近一帶地區の殘敵掃蕩中であるが、廿七日午前十時卅分加藤部隊は新墻東方十六キロ老樹沖南方高地に集結中の廿五師に屬する約二百の敵に對し東西兩面より挾擊敵は死體卅のほかチエコ銃彈手榴彈多數を遺棄新墻河支流沙港河を渡河南岸に潰走した

海鷲、福州を爆擊

【上海卅日發國通】艦隊報道部卅日午後四時發表＝南支方面において廿七、八の兩日海軍航空隊は福州方面の偵察攻擊を敢行、左記を爆擊、多大の戰果を收めたり

一、福州において南臺南方の發電所を爆破せり

二、興化において軍需品荷揚中の棧橋を爆碎せり

及川長官、英米佛伊長官を招待

【上海卅日發國通】英國支那艦隊司令長官ノーブル大將、米國アジア艦隊司令長官ヤーネル大將、佛國極東艦隊司令長官デクー中將、イタリー極東艦隊司令官ゴンザガ大佐の四國海軍提督は目下期せずして上海にあり、各旗艦は黃浦江を壓してその威容を誇つてゐるがわが支那方面艦隊司令長官及川中將は來る一日正午ブロードウエイ・マンションにこれ等英、米、佛、伊四國の提督以下幕僚を招待、盛大なる交驩午餐會を催すことゝなつた、なほ及川長官は廿九日午前英旗艦バーミンガム號にノーブル提督を訪問、政治問題をぬきにして和やかな空氣のうちに交驩を遂げた

新中立修正法案
米下院外交委員會提出

【ワシントン二十九日發國通】下院外交委員長代理ブルーム氏は愈々廿九日新中立法修正案を下院外交委員會に提出した、新修正案は廿七日ハル國務長官が上下兩院外交委員會に送つた書翰の趣旨をその儘具體化したもので國務長官が自ら立案したと同樣のものである、ハル長官が右書翰を送り修正案提出にまで漕ぎつけたのは過般來議會方面との潛行的折衝で或る種の確信を得た結果といはれるがブルーム修正案が果して今期議會中に成立するか否かは依然疑問とされてゐる、ブルーム法案の要旨次の通り

□　□

大統領が外國間に戰爭狀態の存在を認め且つかゝる戰爭が米國の平和を脅威する場合には大統領は戰爭に關與してゐる國名を指定した宣言を發する、右宣言發表とゝもに各項が自動的に效力を發生する

一、宣言に指名された交戰國に屬する艦船による米國々民の旅行禁止

一、交戰國政府に對する借款並びにクレヂツトの禁止

一、交戰國向け貨物の名義は米國の港を出港する前に外國の購入者に移轉すべきこと（所謂現金自國船主義）

一、交戰國に對する各種寄金の募集禁止

一、右各國は米州內各國にはこれを適用せず

其の他新中立案重要條件次の通り

一、米國武器統制委員會は存續せしめ軍需品輸出業者は平時と雖も右委員會より許可證は得ることを要す

一、大統領は交戰區域を決定し右區域內に於ける米國船舶並びに國民の立入りを禁止乃至はこれを制限し得る

一、大統領は外國が交戰中米國港灣の使用を制限し得る

電力開發の調査
西南滿洲、北支を完了

熱河及び北支特に冀東地區の地下資源開發のため灤河並に白河の大水電を開發することになり、水力電氣建設局では先般來大陸科學院並に北支臨時政府當局と協力して兩河川の調査を行つてゐたが、第二班の調査隊は喜峰口より熱河を貫流して內蒙古多倫に至る灤河の本流五百粁の基礎調査を了りこの程歸京した、この調査の結果灤河本流では滿洲國內に於て喜峰口廿萬キロワツト、黃花川五萬五千キロワツト、灤平十六萬キロワツト、官杖子四萬六千キロワツト、郭家屯廿萬八千キロワツト、老虎溝六萬キロワツト、外溝門子三萬キロワツトの七ケ所合計七十七萬九千キロワツトの開發可能な事がほゞ明かとなつた、この外北支內では灤河本流の龜臺に四萬五千キロワツト程度の發電が可能であり、全本流を通じて八十萬キロワツト餘の開發が豫定されてゐる、これ等の調査は近く整理を了り、更に第二調査隊長を派遣、詳細な調査を行つた上諸般の事情の許す限り速に建設に着手することになつてゐるが、現在のところ第一次建設計畫としては喜峰口の二十萬キロワツトが有力視されてをり、これ等の電力は灤河の鑛業開發に利用するほか通州、天津、北京、石景山等へ大送電線を建設し冀東地區をはじめ北支各地の開發、長蘆鹽の開發等に利用されることになつてゐる

留日給費學生を日本に送る

【南京卅日發國通】日支親善提携の基石となるべき人材養成を目的とする外務省第一次給費留日學生採用方につき廿九日外務省より南京總領事館の手を經て維新政府教育部長宛に詮衡推薦方の依頼があつたので教育部では直ちに人選に着手することゝなつた、なほ採用總數は百卅八名で維新、臨時兩政府治下の各都市に割當てられ上海十名、南京廿名、四川門三名などとなつてゐる、採用資格は高級中學卒業以上で本年九月より明十五年三月まで東亞學校へ入學せしめ豫備教育を受けた後各自の希望する學校へ入學せしめることゝなつてゐる

有田外相參內

【東京國通】有田外相は卅日午後一時十五分宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ最近の一般外交經過につき奏上種々御下問に奉答して御前を退下した

佐々木東拓總裁

【東京國通】佐々木新東拓總裁は就任挨拶のため來月十日東京發約三週間の豫定で朝鮮滿洲に赴く筈、なほ新京支店駐在理事に決定した中澤正治氏は卅日夜東京發赴任した

人事往來

▲九里正藏氏（大連土地交通會社常務）卅日來京ヤマトホテル
▲野田鐵四郎氏（會社重役）同
▲塚本俊郎氏（日滿實業協會常務）同
▲關根富一氏（日露協和會理事）同
▲倉木哲吉氏（貴族院議員）同
▲鹽谷竹藏氏（小樽市産業課長）同大都ホテル
▲河原直孝氏（小樽市長）同
▲本田重記氏（官吏）同
▲大村善德氏（同）同
▲倉敷良逸氏（同）同
▲松浦恒藏氏（滿洲久保田會社員）同國都ホテル
▲川口清次郎氏（滿洲鉛鑛會社員）同
▲金子順治氏（會社員）同
▲平郡宏氏（會社員）同
▲廣瀨正一氏（官吏）同滿蒙ホテル
▲丸山雅美氏（同）同
▲高橋豐氏（會社員）同
▲松井喜平氏（滿洲生活必需品會社第一配給課長）廿九日歸京
▲松浦朗氏（牡丹江官消幹事長）卅日來京向陽ホテル
▲若山喜志子女史（歌人）廿九日來京

偶語

六月十日は時の記念日である、毎年この日は各地で種々の行事を催し「時」の觀念を深めることに努めて來た▼國都新京でもラヂオ放送や講演或は街頭宣傳等莫大な延時間を費して市民の心の中に眠れる時を呼び起す事につとめるのが毎年の行事となつてゐる▼それは『時は金なり』といふ金言が生れる程時が尊いからである▼自分の仕事となると一分一秒の懸値ない汽車時間に遲れたことのない連中も公衆のことになると一時間や一時間半遲す位のことは平氣の平左である▼これを十人の會合にすれば十時間、百人の會合だと百時間の空費となることに恐るべし▼今年は能率協會の支部も新京に生れたことでもあるから今まで時間に最もルーズなお偉方から先づ半ば强制的に時間の勵行を實行して貰ひたい▼烈日のもと建國廟建設の勤勞奉仕がつづけられる、天秤棒を肩にのせたことのないやうな連中にはまことによき體驗にもなる▼この勤勞奉仕には差別のあらう筈はないのに官廳のお偉方の顏がちつとも見えぬのは一寸變な氣を起させる

社説　ソ聯の策動

外蒙の風雲と何となく騒がしい二十八日にはノモンハン附近に於て敵機百の越境侵入に次ぎ其掩護下にある地上部隊約千名の侵入があり、何れも我軍のため潰滅的打撃を受けて國境外に敗退した。

云ふ迄もなく外蒙軍の蠢動はソ聯策動が然らしむるところで何に故ソ聯は國際信義を無視して斯かる策動をくり返してゐるかゞ問題である今回の經過は外務局發表の如く五月十一日以來繼續的に相當兵數の外蒙軍が我がノモンハン附近に屢々不法侵入を敢行して滿洲國政府の嚴重抗議を無視して遂に二十八日の結果となつたのである皇軍は日滿共同防衛の本義に基き自衛上滿洲國軍と行動を共にして斷乎之を邀撃したもので撃墜せられたる敵の飛行機の大部分が滿洲領内にあることは彼の越境侵入の不法行爲を裏書きしてゐることである。

一昨年來の肅正工作の跡始末に忙殺されてゐるソ聯としては、その對外關係を殊更複雜たらしむることは避けたいところであらうがドイツの東方進出に對しては晏然たる能はず、獨伊包圍を目標とする英佛と提携してこれに對抗することは有利であり、同時に英佛側もソ聯を利用することを展開せんとするのが唯一の希望であつて謂はゞ狐と狸の化し合ひで英ソ協定が今日の問題に上つて來たわけである

然し實際から見れば英佛兩國は舊ひものを守らんがために聯の現狀である殊に英佛兩國は日本に對して凡ゆる點で讓歩せざるを得ない破目にあるため極東問題の展開に對しては英佛ソの利害が相一致するわけで三國連衡が端的には歐洲に於ける獨伊樞軸の排撃にあることは勿論としても英佛を利用して極東の地歩を積極化せんとするのがソ聯の下心であらう。

ソ支協定によるソ聯の援蔣工作はこれ迄もいろいろの形に於て繼續されて來た、而し肅正、獨逸の攻勢等の關係からこれに沒頭することも不可能の立場にあつたのだが歐洲方面に於ける事態が稍々有利となつた今日外蒙方面に觸手を延ばして攪亂工作に努めることは、一は日本に對するゼスチユアーと解されるし又一面に於ては汪精衛の脱出以來支那國内の和平空氣は澎湃として漲り、此の儘に推移する時はソ聯の世界赤化政策は退嬰の已むなきに至る可く同時に蔣政府に對する一應の義理を果すため今回の態度に出たものと見るべきである、

而し次國境事件發生以來外蒙軍の劣惡振りは滿洲國々境住民の齊しく目撃せるところで何れも鐵壁の日滿軍を絶對に信頼し聊かも動搖の色なく自衛權行使の實力が磐石たる事實に對しソ聯は反省するところあつて可然だらう

外蒙衝突事件に ソ聯側一切沈默
三國交渉に重大影響

【ニユーヨーク二十九日發國通】外蒙兵の越境事件に關し廿九日ニユーヨークに達したA・Pモスクワ電はソ聯側は一切の事實を發表せず沈默を守つてゐる旨左の如く報じてゐる

滿蒙國境における衝突事件の報道は廿九日に至り漸くモスクワ外國人筋に達したが、ソ聯側では一切沈默を守り滿蒙軍衝突の報を否定も實定もしてゐない、事件の動機については外國人筋で各種の推測が行はれてゐるが、何れにせよ紛爭が更に擴大する場合にはソ聯としても勢ひ歐洲政局よりも極東問題に關心を拂ねばならぬ立場となり、現に英、佛ソ三國間に折衝繼續中の反獨同盟結成交渉は重大なる影響を受けることにならうと見られてゐる

常營集を窺ふ 敵數百を潰滅
デマに踊る支那軍

【開封卅日發國通】湖北西北部におけるわか軍の莫大なる戰果發表されるや重慶政府はこれに對抗上躍起となつてさかんに逆宣傳を行ひ夜間は時に一時間延長してデマ放送をなし殊に湖北、河南兩省境より開封方面に關するデマ放送に力瘤を入れ

「開封の敵軍中には反戰分子蜂起して爆薬庫を破壊しつゝあり」

などあられもない放送を試みて世人を惑はせてゐるが開封は最近わが軍の警備下に平穩な情勢を續けてゐるので支那人間にも重慶放送が如何にデマ放送であるか實地において認め人心動搖するどころか民衆は只苦笑してゐるほどである、また蔣介石はこの逆宣傳と並行河南省京漢線一帶の大軍を新黄河西岸より南方地區に盛んに移動せしめわが軍の渡河を警戒せしめるとゝもに新黄河扶溝下流附近のわが警備區域外より密かに渡河しつゝあり、四月攻勢の敵本據常營集の四十のトーチカ陣地と一萬數千の大兵を脆くもわが軍のために撃滅されたにも拘らず未だに常營集の陣地に未練を持ち機會あらば奪取せんものと常營集南方に大部隊を集結しつゝあるもの、如くであつたが、その先遣部隊と思はれる敵數百あるを知つたわが太康の○○部隊の主力は二十五日これを急襲攻撃これに大打撃を與へ西方に潰走せしめた、わが急襲に狼狽した敵は五十の遺棄死體と多數の武器を殘して敗走した、この先遣部隊の潰滅に驚いた主力は常營集への方向を一轉してその南方淮陽方面へ向け南下し西華、周家口の線新黄河西南岸目下半永久的トーチカ陣地を構築、附近一帶住民の通行を全然差止め農民の農繁期もだいなしとなり民衆怨嗟の的となつてゐる

時の記念日 恒例の諸行事準備

時は金なり、六月十日は時の記念日である、市公署では例年の如く協和會首都本部と聯絡をとりラヂオやポスターに依り、家庭といはず、街頭といはず全市民に「正確な時間を守りませう」と大々的に呼びかけることゝなり、三十一日市會議室で時の記念日實施要綱を協議決定、各區、町會に指示して時の觀念の徹底を期することゝなつた

楡次に日本人小學校開校

【太原卅日發國通】楡次在留邦人の激增に伴ひ修學兒童も四十名を越えるに至つたので同地居留民會は一日も早くこれら兒童を收容する日本人小學校の開設を計畫○○部隊の斡旋で同部隊の將士中の經驗者を敎員として六月一日より開校する事となつた

定例閣議

【東京國通】卅日の定例閣議は午前十時廿五分より首相官邸に開催、平沼首相以下全閣僚出席、まづ板垣陸相より滿蒙國境滿洲國領ノモンハン附近における外蒙兵不法越境事件及び一般戰況に就いて、有田外相より一般外交經過に關しそれぞれ報告があつた後藏相よりさきに閣議で決定を見た本年度物動計畫實施に伴ふ豫算關係につき説明あり實行豫算を編成すべきか否かについて各閣僚との間に意見の交換を遂げた結果なほ企畫院と各省事務當局との間において檢討を行ふことゝして正午散會した

興亞の大陸へ 三人娘出發

【神戸發國通】天津航路北嶺丸は二十九日正午神戸を出帆したが、同船で大陸に向け進出する澤山の男船客に混り紅三點の姉妹タイピスト孃等が出發、ミス日本の輝やかしい話題を播き散らした、この三人は東京市東洋高女出身の白石すみ枝さん（二四）と、あや子さん（二二）の姉妹と、もう一人は矢作みつ子さん（二一）で、北京に新設された興亞院連絡部のタイピスト應募し首尾よく合格したものである

京津へ行くのは始めてよ、だけど氣持は内地で働いて居るのとちつとも變らないと思ふの、うんと頑張つてくるわ、もち結婚なんて後廻しよ

と虹の樣な氣焔を殘し大陸に向つた、なほ來朝中の中華民國新民會日本滿洲視察團の陳佩氏以下三十二名は小林良吉氏に引率され同船で北支に向つた

アルバニア軍隊
伊軍に編入に決定

【タロナ廿九日發國通】アルバニア政府は廿九日閣議を開き正規軍、憲兵、國境守備軍よりなるアルバニア軍隊を今後イタリー軍の一部としてそれぞれの部門に編入することに決定、近く右決定をイタリー皇帝エマヌエル三世に傳達するため代表をローマに派遣することになつた

モ外相、最高會議に外交政策報告

【モスクワ廿九日發國通】ソ聯政府は目下英佛ソ三國協定に關する英佛共同案を愼重檢討中であるがモロトフ外務人民委員は目下開會中の最高會議の要請により卅一日午後六時聯邦民族共同會議の席上ソ聯の外交政策につき報告演説を行ふことになつた旨廿九日公表された、モトロフ委員は右演説中に英佛ソ協定交渉に關する重要發表を行ふものとして注目されてゐる

ソ聯兩人民委員部新設

（モスクワ廿九日發國通）ソ聯最高會議は廿九日午後聯邦民族兩會議を夫々開催、政府提案の

一、工場建設人民委員部新設の件

一、各共和國に自動車人民委員部新設の件

の二件を審議した結果夫々滿場一致原案通り可決した

列國の對蔣援助は 紛爭を永引かすのみ
スイス紙聯盟の態度を非難

【ジユネーヴ廿九日發國通】聯盟理事會は廿七日例により個別的對蔣援助を採擇して支那代表を宥めてお茶を濁したが、右は全く時效中斷的のものであり、廿九日のジユネーヴ有力紙のスイス紙も「聯盟の政治的話動は何處にありや」と題する社説を掲げ聯盟理事會の決議は徒らに歐洲を極東紛爭に捲込むものだと痛烈にこきおろし左の如く述べてゐる

ジユネーヴにおいて大國どもが何の役にも立たぬ喜劇を定期的に繰返すのは徒らに聯盟を滑稽にするのみで自己慰安以外何物でもない支那に對し僅かの財政援助を與へたとしても何になるか、それはたゞ紛爭を幾らか長引かせるのみであつて紛爭の解決には何ら資する所がない、從つて日本は單なる紙の上の聯盟決議などに氣を留る筈はない、若し聯盟各國が忠實に決議を實行したと假定し、その結果日本より報復を受くる場合を考へて見ると最も犧牲を蒙るのは小國である、極東の紛爭に歐洲を捲き込まんとする聯盟の何處にその平和的活動を見出すことが出來るであらうか

日本佛教の大陸進出を計畫

【東京國通】各宗派が協力して今後大いに日本佛教の大陸進出を圖らうと廿九日夜第一ホテルで東亞佛教協會主催の佛教國策化座談會が開かれた同會々長安藤正純氏を中心に最近現地の視察を終へて來た李元錫氏、井下一次中將、小柳文部政務次官等關係者約廿名が出席、國家觀念を基礎におく日本佛教の大陸進出は從來は內地人のみを目標とする別院や寺院のみで民族融和の點には寧ろ缺けてゐたといふのでこれ等を先づ打破して大いに日本佛教を弘めやうと協議一致、その第一着手として將來大陸にどしく各宗派とも支部、別院を增置し布敎することゝなつた

軍官學校卒業式

躍進滿洲國の治安を双肩に擔ふ國軍の幹部養成校たる奉天東大營陸軍軍官學校第七回成種學生卒業式は三十日午前十一時四十分より同校大講堂で于治安部大臣代理、彌市長、第一憲兵團柳團長その他軍官民代表多數出席の下に擧行された、それより先十時二十五分より新卒業生百六十三名の供覧演習、同十一時二十分より優等卒業生于壽山砲兵上尉の講演があり式は國歌合唱、郭校長の訓示、于治安部大臣訓示（代理）治安部最高顧問訓示、卒業證書、治安部大臣賞授與、來賓の祝辭、卒業生總代答辭あつて同零時半式を閉ぢた、なほ今回の卒業生は歩兵百二名、騎兵五十二名、砲兵九名、計百六十三名である

世界に誇る 豆ポンプ誕生

【東京國通】東京市が世界に誇る豆ポンプがいよいよ誕生その修祓式が卅日午前十時から上野不忍池畔で行はれた、これは市と警視廳がかねてから計畫してゐた防空用手押式小型消防車で乳母車を一寸大きくした位のものだが、ホースは數十米伸びて水を百尺の高さに吹上げるに充分の能力があり素人にも簡單に操作出來て且つ狹い路地でも自由に出入出來るといふ日本の都市には理想的速射消水栓だ、これが市内各署に一臺乃至三臺宛保管されて全部で數百臺が帝都の警戒陣に當るわけだが今回はまづ數十臺が處女放水を行つた、賴母木市長、萱場總監、川岸東部防衛司令官等多數參列、上野東照宮嵯峨神宮の修祓を終るやラッパを合圖にポンプの操作が開始され數十本の銀蛇が空中に踊つて大噴水の繪卷を展開、池を圍む觀衆もその壯觀に思はず歡呼を擧げた、右につき東京市當局は語る

東京市の防空は防火第一主義です、これを市內警防團に使用させ將來如何なる火災にも直ちに出動し火災による被害を絶滅する目的ですが、大いに威力を發揮することを期待してゐます

援蔣對外ルート 滇緬公路の完成
犧牲者實に二千百人 （下）

沿線の物産

農民は全人口百分の七十を占め耕作は楚雄、祥雲一帶が最も盛んであり産額としては米が大部を占め小麥、玉蜀黍、甘薯、大豆、大豆之に次ぐ、高粱、粟、落花生、煙草、棉花も亦少量の産出を見、大理一帶では茶が盛んである省の境には山多く林業も盛んにして産出も亦多い、全省の四分の一の土地は殆んど森林でそれがため蒼としてゐる龍陵路西等一帶は最も密林である

木材の種類としては沙木、柳松馬尾松、柏材樟、楊等多量に産し牧畜も又家畜では豚、牛羊が最大數を占めハム、猪毛牛羊皮の輸出も頗る多く、又山間に野獸が多い爲に獵も相當發達してゐる、鑛産物においてはその埋藏量極めて豐富にして土地一帶に金、銀、銅鉛、錫、鐵等を有し其の中でも特に銅、錫の二鑛は著しく銅鑛の産地は五十個所以上に及びその産額は六百萬キロに達し、易門、永勝縣等最も多く全國産額の十分の八を占め錫鑛の産額に至つては全國の十分の九に達してゐる、その他彌勒、祥雲の石炭、平[illegible]の鉛、鳳儀の砒石等が著名である故に沿線の各鑛山に大規模な開採及整理を施したならば其の産出の激增が期待される

工事概況

雲南西方には山脈が南北に縱列してをり嶺峯は連綿として連り高くて登る事が出來ないが自動車道路を其の間に工作するのである、故にその傾度急カーブの曲線は土壁の經濟節約上から言つても到底省く事の出來ぬ事である、傾度の最大な所は百分の十八度、曲線の半經の鋭い所では五メートルであるが、此等兩者は道路の險惡を以て知られる東南各省公路上に於ても稀に有する個所である、昆明より邊界の宛町に至る迄の河の長さは九七三・六キロメートル航空距離五一〇キロメートル、これを見ても工事の偉大なる事を知る事が出來る、道幅九米敷石の部分五米にして二臺の自動車が同時に走るに充分であり、厚み十七分の二乃至一デシメートルの石を道路の基礎に按配し、その上に厚さ五センチの小石を敷き更に砂及び粘土を加へ三噸のローラーで壓したのである、沿線の山間は總て深谷と南に奔流する急流とがあり大小の八百餘の橋を有しその工事の艱難であつたと言はれるものを算ふるならば下關の、河橋、漾鼻の樣江橋、大平舖の勝備橋、瀾滄の江功果橋、怒江の惠通橋の五橋である、河幅廣く水流急で木製の橋では到底その任を果すことが出來ないのであるが、その周圍一帶は交通稀で附近は鋼鐵及びセメントは極めて高價なため本道路建設の當初においては現地取材の原則に基き木橋をもつて暫時通車の便を維持し來つたのであるが、現在は材料運搬も比較的便となつたので逐次永久的橋梁に改築すべく最近交通部橋梁設計處主任錢[illegible]金技師設計の下に全道路の大小橋梁の改良をなし現在及び將來の頻繁なる貨物運搬に適應せしめることになつた、沿線車站は大小合せて百三十餘を有し比較的小さい驛は節約のため原存の廟宇、民家を利用し、比較的大きな驛には中西兩風を混使することゝなつた、原來雲南は土地廣大な割に人民は非常に少ない然して起工の當初に際しては極めて人力を多く要するにも拘らず一部の壯丁は徵兵された結果人夫を備ふ事は困難であつた人數の最も多く使つた時に至つては廿萬人を數懸崖絶壁を工事する爲如何にしても死傷者を出す事は免れず殉職者總數凡そ二千百餘人に上つた、此の一事を見ても工事の大々的であつたと言ふ事は再言する必要もあるまい

運輸現狀

滇緬公路は最近雲南公路局に依つて工作せられたのであるが後に交通部滇緬公路局によつて受繼がれたもので全建築費は千八百餘元である、沿道各縣の青年及び省附屬護路團がその警衛に當り、全道完成後は交通部滇緬公路管理局がその管理の責に當つた、管理局はなほ工事車の外其の他の自動車の通行は許さず、道路上の自轉車の多くは雲南自動車會社である、牛車の往來は頗る頻繁で英國よりの借款成立後は運輸量は極めて增大、軍需品原料は續々輸入されるであらう、交通部は馬匹の缺乏に鑑み特に昆明に馱馬管理局を成立し從來の馬匹を統制急需に應ぜしめる外蒙古で馬騾馬六千を購入し、牛馬の車輪にゴム輪をはめて運搬してゐる馬一頭の運輸力は三百瓩で六千頭の馬は三噸積の自動車六百輛に相當するわけである英國の車輛到達後は本道の運率は益々改善を見抗戰に對して一層大なる需要に應ずるものと見られる

讀者の領分

投書歡迎　中傷不可

統制とホトトギス　（公主嶺の田舍者）

政府では物動計畫に伴ふ配給上又は品不足に起因する社會不安を剪除し國民生活の安定に對する對處方法として最近各種の品目に對し相當强力な統制を講じて居る、大都會に於ては相當の成績と國民の感謝とを獲得して居る樣であるが、一歩國都を離れ二三流都市又は田舍を見んか依然として自由資本主義の惡い面の殘滓を殘し國民經濟の目的を達し得ざるのみか益々國民を苦しめる結果となつて居る。

監督官廳に熱意を缺くか指令の不徹底か一部商人は相變ず平然として統制價格を無視し裏街道を歩いてゐる、麥粉を購入せんとすれば他品を買つた者に賣つてやる、買はねば沒有の一點張、勢ひ必要の時は他品より高價なと思つても直ぐ必要で無い物迄買ふ、之等は品不足を好機に私利を貪るのである、之は滿人小賣商に多い爲に麥粉入荷と聞けばそれをやらぬ邦商にどつと押寄せて來る。

邦商は邦人に對する配給を主眼とせるもので小賣商も少く配給量も少いのに滿人に買込まれ結局日本人消費者が困るのである。

セメントは四五日前貴紙に良心ある邦商が入荷案內の廣告をしてあつたが之には統制價格を明記してあつた、非常に崇敬の念に打たれた、新京は統制價格一袋一圓七十八錢（庭渡し）とあるのに僅か汽車一時間の地點の連京線都市で一袋二圓五十錢である、餘り差額の開きが多過ぎはせぬか、政府も統制價格を發表する時は先回の煙草小賣値段發表の如く徹底させて貰ひ度い

此の値段も弃む許りにしての話しで吉林行の物を時に賣つてやる等と恩に着せての上である、之でも滿人から買へば勿驚一袋四圓五十錢である、知人が四袋買つて十八圓支拂つて有難い御時勢になつたと苦笑して居た、建築に不可缺の亞鉛引平鐵板三番物一枚六圓を缺けては賣つては吳れぬか、現地監督機關に活を入れて貰ひ度い、でないと一部の惡德商人を益するのみで國民は簡單に時勢を恨むのみであらう、政府も國民濟度の目的を達成し得ず遂に無智な國民に逆恨をされては浮べまいから生んだら後を育てゝ貰ひ度い、ホトトギスで無い限り

本溪湖煤鐵公司 滿業傘下に入る
積極的開發期待さる

滿洲國政府では國內鐵鋼增產並に滿洲重工業開發會社設立の趣旨貫徹のため豫て本溪湖煤鐵公司の改組增資に關し諸般の準備を進めてゐたが、同公司の改組增資の件を廿九日の國務院會議に上程可決した

今回の改組增資により資本金一千萬圓（全額拂込）出資大倉六百萬圓、滿洲國政府四百萬圓の同公司は、新に滿業の傘下に入り一擧に資本金一億圓（全額拂込）出資大倉四千萬圓、滿業四千萬圓、滿洲國政府二千萬圓に擴充されることになつた今後の同社は滿業設立の根本方針に沿つて大倉の有する技術並に組織的特質を積極的に發揮せしめ總ての點において從來の方針を踏襲することになつてをり、新重役陣をはじめ新機構は來月中に決定する筈である

自動車製造の資材確保準備
山本滿洲自動車理事長渡歐

滿業の中核的事業の一つとして去る十日創立を見た滿洲自動車製造株式會社は爾來獨創的な綜合經營を目指して工場敷地の選定、資材の確保に鋭意準備を進めてゐるが、同社理事長山本惣治氏は同社技師數名と共に歐米各地における自動車工業視察旁々資材確保につき萬全を期すため近く渡歐することゝなつた、同社事業の成否は一に建設資材の供給如何にかゝつてをり、これについては日本側との間に完全な諒解が成立してゐるものゝ多々益々辨ずる自動車製造工業の要請に應じ海外諸國よりの資材供給につき積極的工作を行ふものと見られ、同理事長等今回の渡歐は極めて注目されてゐる

滿化株主總會

滿洲化學工業では廿九日午後二時より大連本社に於て第十一回定時株主總會を開催、利益金處分案を附議、今期配當八分据置を決定、更に全役員任期滿了につき改選の件を附議した結果、社長高橋是賢、常務取締役深水壽兩氏は退任其他は全部再選留任と決定した、なほ會社を代表すべき常務取締役に堀義雄氏が就任、社長、常務取締役一名は當分の間缺員とし、堀常務、田淵取締役は共に滿洲硫安工業理事と決定した

蘆田造成打合せ

錦州一帶の葦を原料とする人繊及びパルプ製造に關しては既に康德パルプ、錦州パルプの創立を見てゐるが、之が今後の開發はパルプ增產に關聯し頗る重要視されるところから產業部では卅日午前十時半より軍人會館に產業部久保事務官、石川技佐、康德、錦州兩パルプ會社關係者出席、蘆田造成に要する費用、生產額等さきに調査せる資料に基づき懇談を遂げ今後の造成增產計畫につき打合せを行つた、統制會社案の考慮される折柄成行は注目される

麻袋麻糸の配給數量決定

滿洲麻袋組合ではさきに五、六月中配給麻袋及び麻糸の配給價格を發表したが、廿六日新京における新京、奉天、哈爾濱、大連四組合の協議會に於て配給數量の決定を行つた即ち織無地二百五十萬枚、實筋二十萬枚、六十キロトン入三十萬枚で計二百六十五萬枚麻糸九百梱の配給率は哈爾濱が最も多くその他（主として大連）がこれに次ぎ奉天、新京の順となつてゐる、右配給數量は無爲替輸入品を含まぬので三井、三菱、實隆、利豐の無爲替ものを加へると合計五百萬枚見當に上る筈で端境期の配給は充分の模樣である

生繭の高値で養蠶農家大喜び

【橫濱國通】シルク・ブーム再興の波に乘つて本年春蠶白繭取引のトップを切つた廿九日の濱松乾繭取引換算平均十一圓六錢といふ十五年振りの高値を示現するに至つた、靜岡縣蠶糸課發表の繭一貫目當り生產費は五圓五十七錢であるから養蠶農家の手取りは五圓四十九錢となるわけで養蠶家にとつてはまことにわが世の春である

新設二省開廳式に張總理代理を派遣

北安、東安兩省の開廳式は六月一日それぞれ北安密山の兩地に於て開催されるが、張國務總理は東安省に管參事官を北安省に王監察官を總代理として派遣することになり、管王の兩氏は卅日新京發現地に向つた

特殊會社に對し新に監事制度
期待されるその效果

滿洲國は建國以來重要產業に關しては國家資本の介入による特殊會社制度を根幹として經濟統制の實を擧げ今日に至つたが、產業五ヶ年計畫を樞軸とする建設計畫の進展に伴ひ特殊會社制度に關する再檢討の必要が各方面より要望さるゝ折柄、政府は近く新に特殊會社監事制度を設け各特殊會社に政府の任命する監事を置き

一、會社經理の監査
二、政府と特殊會社との連繫の强化
三、特殊會社に對する政府施策の反映

の三大目標の實現を期し近く之に必要なる法律の制定に乘り出すことゝなつた、即ち特殊會社は政府の分身として重要產業の能率的經營を使命とする立場にあるので政府と最も緊密なる連繫を必要とするに鑑み現在の企畫委員會の幹事又は委員中より特殊會社の監事を任命、その待遇は官吏に準ずるものとし俸給も政府之を負擔することゝなす筈で大體に一社一名とし數社の監事の兼務は認むるも他の業務には關係せしめず監事としての任務遂行に專念せしむる豫定である、而して政府は之と同時に近く企畫委員の一部門として特殊會社管理委員會を設置し同樣の目的に邁進することゝなつた、特殊會社制度に關しては曩に特殊會社員の犯罪に對し身分上官吏に準ずるものとなした判例あり、更に政府と特殊會社との人事の交流が一部實現せられんとしてゐる今日特殊會社監事制度の新設その運營の成果とは各方面から注目されてゐる

發光バクテリアから冷光細菌ランプ
科學日本に凱歌

【東京國通】電線がなくとも煌々と電燈に劣らない光を放つ消えない冷光細菌ランプが東大理學部植物學教室の新銳中村浩氏（卅才）理學士によつて發明されたあの青白い螢の光や夜光蟲の正體として知られる發光バクテリアから世界の學界に魁けて發光素の抽出に成功したもので戰時下日本の新しい光として夜光塗料に又爆發物の危險防止に輝かしい未來を持つてゐる

中村理學士はまづ螢烏賊に寄生する發光バクテリアに着眼しそのバクテリア群にヴイタミンを加へフラスコの表面に繁殖させると仄白い光は俄然十數倍に光芒を增して煌々と輝やき渡つたその明るさは一立のフラスコで五燭光位、新聞雜誌は樂に讀める、細菌ランプに初の凱歌が擧つたわけだがやがてその發光バクテリアが數日間で死んで了ふとフット吹消すやうに暗くなつた

中村學士はこの難關に屈せず更に研究を續けてゐたが遂にこの神秘の光は發光物質と發光酵素の二つから合成されてゐることをつき止めたものである、そこで特殊の方法でこの發光素を分離抽出し、これを組合せてバクテリアと同樣の光を放たせることに成功こゝに世界光學界に謎とされた不滅の冷光細菌ランプの完成を見たもので、近く開所される冷光研究所で工業化の計畫を進める事になつた

柞蠶繭糸の增產計畫成る
產業部で具體策樹立

柞蠶繭糸が日滿を通じ對外輸出農產物として重要なる地位を占むるに鑑み、當局では柞蠶繭生產の保護、助長、圓滑なる原繭配給等の點より之が統制を考慮し近く具體化する事になつてゐるが、產業部では之に對應し同繭の積極的大增產をなすべく決意し廿九日午後一時半より產業部會議室に奉天、安東、吉林、通化等の各產地關係官及び津田農產科長以下約廿五名出席、柞蠶增產計畫に就て審議した結果大要左の如き具體策を樹立、直ちに實行に着手することになり、午後四時半散會したが、滿洲國外貨獲得の樞要部分を占むる柞蠶の大增產に乘出して來たことは頗る注目される

一、本年度種繭は滿洲種子配給協會を通じ行ふが、之が費用として總額四十萬圓を見込んでゐる

一、次年度の大增產を見越して種繭の品質改良、惡種排除等に必要な手段を講ずるため、生產地域附近に種繭の生產豫定地を設定する

一、種繭の生產目標は大體六千萬粒を豫定し、之が生產に必要な面積を各地に設定するが、既設の種繭生產地鳳城、寬甸等以外の蓋平、海城、西豐、岫巖等の各地域において急速に設定する

尙ほ之等に次いで生產增加を圖る爲めには無毒の種子が絕對に必要なるため現在ある種繭檢査制度、地域等に亙る作蠶檢査機構を改善擴充すると共に數ヶ所の無毒蠶場を新たに設定する

大同綜合病院七月から診療開始

【大同卅日發國通】晉北政府では大同に綜合病院の建設を計畫中であつたが、病舍、醫療器具の準備も成り七月一日から診療を開始する事となつた初代院長は滿洲醫大講師矢野醫學士と決定なほ同醫大から多數新進學徒が招聘される豫定である

新京取引所週報

混保大豆　前週末弱保合に越週したる本品は週初當先共七・六六〇と呆嫌に發會、跡輸出筋の現物買手當に好感して買進まれ證券薄の折柄二十三日には當先共七、八七〇と週中の高値を見せたり、午併高値には輸出採算の不保合に輸出筋の買一服商狀にて無下には上伸せず週央二十四日には貿易統制に大豆等追加實施發表說傳へられて氣迷ひ濃厚に實需筋一齊に見送りたるも輿地筋の賣とマバラの利喰物に押されて當先共七、六八〇と低落し跡邦商マバラの買に再轉せしが統制實施後の見透し難に新規出動手控へられたると哈爾濱市場の連日の休市に氣乘らず乘替商內は弗々ありしも閑散にして相場弱保合に推移せり

然るに二十六日後場に至り曩に發表せられたる大豆の對日輸出許可數量殘額の僅少なるを悲觀材料に一部輸出筋突込み賣もありて當限七、四八〇、六月限七・五一〇と奔落す、週末には引續き軟調を見せ當限七、四六〇、六月限七、五〇〇と週中の安値に寄付きたるも下値は大手筋に買拂はれ、マバラも之に追從して各限廿二錢乃至廿四錢方急反撥し當先共七・六九〇と越週したり

	高値	安値	出來高
	圓	圓	
五月限	七・八七〇	七・四六〇	二、一三六車
六月限	七・八六〇	七・五八〇	二、一六〇車
七月限	出來不申		
本週總出來高			四、二九六車
一日平均			七一六車

高粱　前週末弱保合に越週したる本品は週初當限五・六二〇、六月限五・七〇〇と二三錢方上伸發會、引續き大豆の市況に伴れて昂騰、當限五・七四〇、六月限五・八五〇と週中の高値を見せたるも跡漸落、週央には六十錢合を一進一退して取引閑散を呈したり、然るに二十六日大豆の統制實施に弃落せしに伴れて急下し週末當限五・四六〇、六月限五・五四〇と週中の安値に陷落せしが安値に買拂はれて小反撥して越週したり

	高値	安値	出來高
	圓	圓	
五月限	五・九四〇	五・四六〇	二三九車
六月限	五・八五〇	五・五三〇	二三〇車
七月限	出來不申		
本週總出來高			四六九車
一日平均			七八車

家庭

餓鬼大將の子は何かしら魅力的
而し……頼もしさに注意がいる

えらい人の傳記を讀むと大抵は少年時代には餓鬼大將であり、腕白小僧であつたと書いてある、だからといつて、餓鬼大將の子供は必ずえらい人になると簡單に決めてしまふことも出來ない

◇　◇

餓鬼大將 だの、腕白だのと聞くと泣虫小僧よりも頼もしく聞える、事實餓鬼大將になる位の子供は頼もしいところを持つてゐる證が丈夫で、意志的で少くとも人の上に立つのだから何かしら魅力的なところを持つてゐる、腕白なだけに腕つ節も強く、元氣旺盛である、しかしこの餓鬼大將といふ一つの性格を持つた子供はだん／＼少くなつて來たやうだ、少くとも昔より餘程減つた、殊に都會に住んで整つた教育を受けてゐる子供の集團では、餓鬼大將氣分を十分に發揮するだけのゆとりがなくなつて來てゐる子供がみんな利口になつたといへば非常に利口になつた世の中がコセついて來たからだといへばそのためでもある餓鬼大將を分析すればお山の大將になつて威張りたいと、いふ氣持といたづらをして樂しみたいといふ氣持が出る、だから本當に餓鬼大將たる貫祿をそなへるのは小學校へ入つてからである、これを敎室の空氣への反抗と見てもよいし自分より學問の出來る生徒への示威行動と見てもよい

◇　◇

またさう いふ事を抜きにしても小學校時代はあばれたい盛り、いたづらしたい盛りである、藁場の石塔を倒したり、子分を集めてチャンバラでもしないと精力のハケ口がないやうな時代だ、腕白位はした方が勇ましくてよいかも知れない、しかしこゝに問題がある、餓鬼大將になる位の子供は頼もしいところもあるが、その子供を適當に指導してゆかぬと反社會的な性格にしてしまひやすい、自分さへよければよい、いふことをきかなければ毆ればよい、人に迷惑をかけてもあやまる必要はない、おれはお山の大將なんだ…

これでは困る、正當な社會生活をしてゆくためにはかういふ性格では破産するに決まつてゐる、さういふ性格の芽は適當につんで『強くてそして正しい』子供にしなければいけない餓鬼大將だから、意志は強いだらう意志が強ければ大人物になれるだらうなどと單純に考へてはならない、相撲拳鬪だつて腕力だけでは勝てやしない、要は餓鬼大將性の中にあるいい點を伸ばし、惡い點を指導してゆかねばならないのである

たゞ母親は家庭の腕白が必ずしも外で腕白ではないといふことを知つて貰ひたいいはゆる『家ではハマグリ外ではシジミ貝』である、勿論この反對もあるだらう

◇　◇

强力犯に 對して智能犯といふ言葉があるが、あばれん坊を强力主義の腕白とすれば、コスイやり方で仲間の大將になつてゐるやうな子供は智能主義の腕白ともいへるだらう、かういふ腕白小僧は家ではおとなしく見えるものである、かういふ餓鬼大將には好意は持てない同じ大將に違ひないがそこへゆくとたゞ單に仲間の上に立ちたいために單純ないたづら小僧振りを發揮しているやうな腕白は確かに指導性とか、意思力とか特殊技能だとかの點で認めてやつてよい、少くとも憎氣がない、但し『偉人の卵だ』などとあまり子供をおたてるのは間違ひである、秀吉の少年時代が腕白だつたと同じやうに五右衛門の少年時代も腕白だつたかも知れない

餓鬼大將かあれば一方必ず子分がある、どうして子分になるかは一様にはいへないが、子供はみんな英雄崇拜家だから腕つ節の強い者にあふと恐れ入つて子分になる

◇　◇

あるひは また、いぢめられるのがいやさに澁々ながら子分になつてゐる子供もゐる仲間はづれがこはくて手下になつてゐる子供もあるしかし子分になつてヘイ／＼と使はれてゐる子供は大低弱氣で性格的に少しすねてゐる正々堂々とぶつかれないのでインチキな方法で意趣返しをするやうな子供は親分よりも子分に多い、母親は餓鬼大將の子供を持つたなら、一方にかういふ被支配階級の子供のあることを考へて、出來るだけ皆と調和するやう、仲よくするやうに導いてゆかねばならない、よその子供を泣かして歸つて來た子供に『よくやつた』とほめる親は一人もないが心の隅でひそかに拍手してゐるのでは何もならないかういふ性質が何の訓練も受けず、そのまゝ伸びてしまつたら大變だ、餓鬼大將の母親たるものよろしく一考しなければならない

◇　◇

終りにち よつとつけ加へて置くが幾ら子供がいたづらをしても少しも叱らずに置けば、だん／＼子供は張合ひがなくなつて、いたづらを止めてしまふものである、ギャング・エージといはれる惡太郎時代のいたづらには、確かに大人の眼を盜む興味とか、怒りやすい大人をからかふ面白さとかの要素が入つてゐるものだ

鯨の背に無電

南氷洋を始め世界の捕鯨戰は年々白熱化の趨勢にあるが、同時に捕獲後行方不明になる鯨の數も決して少くない、即ち鯨の腹中に空氣を入れて浮かしその上に國旗と會社の旗を立て目印として次の獲物に移るのが例であるがさうして浮かして置く間に旗が倒れたり流されたりして失はれる事が多い、そこでこれを防止するため、最近ドイツで小型無電機の利用を考へ出した、その無電機は防水裝置の施された極めて精巧な發信機で旗竿を鯨の背に立てる際、これを鯨の背中に裝置すると二十四時間に亙つて絶えず自働的に發信し、捕鯨船はそれを受信して常にその浮游箇所を知ることが出來るものである

靴の壽命を延す
ゴム底出現
修繕も簡單に出來る

皮革の拂底は革靴の値段をぐんと吊り上げサラリーマンの足をおびやかしたが何よりも一ばん困るのは甲革よりも底革に本革が姿を消すことでずそこでいろんな代用革が考案されてゐる際。革の代用品といふより靴の壽命を延ばしませうをモットーに靴半張用のゴム製底が現はれました

この製品の特徴はゴムだけに耐久力は底革より強く、特殊な强力密着糊ではりつけるので釘を打つたり縫針で縫つたりするのと違つて底を損ぜず水氣の浸透を防ぐから輕くしかも履心地がよい、新調の靴に貼りつけてもよいがまづある程度履いてからが効果的で、穴があくほどいたまぬうちに使用することが肝要

一番氣になるスベリ止めも考慮されてゐるが、すり減るとスベリ易くなるのが缺點ともいへませうが、幾回も修繕が簡單にできて靴の壽命を長くするには間違ひありません

現在中丸、ブル型角フランス型細マント型以上男子用婦人靴用型などがあり、取附費用は一足一圓五十錢ぐらゐ

もの凄い傳染力
ヂステンパー注意

犬 の傳染病流行期にそろ／＼はいります、そのうちでもヂステンパーは、犬にとつて人間のコレラなどよりもつと強い傳染力をもち抵抗力の弱い仔犬などでしたら一とたまりもありません、ことに純粹の種類ほど病氣に對する抵抗力が弱いので愛犬家にとつてテンパーは地獄の使者のやうなものです、テンパーにはどうしてかゝるか、すでに病氣になつてゐる犬と接觸することによつて

發 病する外に、この病氣は病犬に接した人の衣服だとか手その他の器物でも傳染するし、また病犬の鼻汗などの付著した地面、電柱等に健康な犬が接しますとそれからも傳染しますから愛犬をテンパーにかけないやうにするにはまづ放し飼ひを禁ずることが第一で、つぎには連れて歩く場合には無暗に地面に鼻をすりけたり拾つたりさせぬことや電柱などにも近よらせないやうにすることが必要で、これには

平 素からこの場合の訓練を施して置くとよい、この一方においてテンパーの豫防注射をする

注射の効果については効力あるもの効力がないといふものいろいろあつてどうといふとがいへませんが農林省の獸疫調査所その他から二、三の藥が出てゐます、これを一回五CC注射し一週間乃至十日間をすぎてからまた同量を注射します、場所は首のところの皮のたるんだところにやるこれを注射しておくと

全 然かゝらぬとはいへませんが罹つた場合輕く經過させることがあります、テンパ

御化粧二題
雨時のおたしなみさ
汚れの目立つ手の化粧

◇……手は顔よりも永遠の魅力性を有つ、と言つた人がありますが、夏の初め手套を脱いで自由にされた手の美にはまた格別の魅力があります、それだけに愛護が心要です

◇……どんなに水仕事をしても土いぢりをしても働く手はまたそれだけに力と美とが備はります、そこで手當ですがいかに脂肪の多い手でもまたは潔癖な人でも、石鹸ばかりを使つては皮膚は刺戟に堪へません況して荒れ性の人に石鹸ばかりは不適當です。

◇……それよりは純粹の米糠を勸めます、一摘み掌に受けて微溫湯を使つて兩手を揉み洗つてごらんない、それ以上しやれたいならば馬鈴薯をゆでてよく潰したのに牛乳を入れて擦むと効果的です。

◇……ジメ／＼した梅雨季にも朗らかな氣持でゐたいものです、日光には惠まれず、おまけに顔も暗くなり勝ちですから、それを反撥するため、思ひ切つて明るいお化粧をしたら面白いと思ひます、といつても全體を濃厚に塗りつぶしたりしては、かへつて重苦しい氣分を強めますから。

◇……線の魅力に注意を集中しませう、どぎつ過ぎるくらゐ線をはつきりさせるのですパウダー色も明るい肌色がよくオークルは暗い光線の下では感心しません、最近は晴雨兼用パラソルが盛に用ひられ色も青、玉虫等きれいですがレーン・コートとパラソルに對照したお化粧を一單位と考へてよいでせう。

◇……現在若向きのレーン・コートはクリーム系統パラソルは青と玉虫色に標準化されてゐるやうですが、青いパラソルにはお化粧はオレンヂ系統、玉虫色の場合は白に近い肌色がよく、口紅はいづれの場合もオレンヂ系の明るい色がふさはしいのです。

食卓

△胡麻鹽……材料＝黒胡麻一合、鹽一合、味の素、靑のり、麻の實少々

△煮干五十匁、

拵へ方＝煮干は鍋だけとつて焙烙で煎つて摺鉢でつぶし黒胡麻を煎つて粗細かに切胡麻にしこれを燒鹽と味の素、靑のりのもみほぐしたのと麻の實などを加へてまぜ合せ壜に入れておきます御飯にまぶしても美味しく榮養がありますから、お子樣のある御家庭などは食卓にいつも備へるやうにすると宜しうございます。

△苺……苺の美味しい頂き方といへば、苺ミルクにとゞめをさしますが、これを飲物に應用すると又すばらしい味覺を樂ませるものです。

苺は鹽水に三十分つけてから帶をとり、水洗ひし薄い輪切りにして器に入れ、砂糖をたつぷりかけて、落し蓋をして壓しをかけてしばらくおくと、苺の汁が澤山出て來ます、これをガーゼを二枚にして濾し、冷い牛乳をコップに分け入れて、そこへ苺汁をピンク色に染るまで注ぎ、砂糖をなほ少し加へて、苺を一個浮べて出します。

連載漫畫 オテンキメロチャン
長崎拔天 作

コレデ五ツメヨ モウウチニハ ボールバコアリマセンヨ

エッ

コホロギヲイレルハコガデキタ！

日進月歩の飛行機の工夫

◇大空を飛ぶ飛行機の發達は誠に素晴らしいものであります。年々といふよりも、日に月に新しいものが工夫されて、ぐん／＼と古いものを追ひ越して行くその勢ひのすさまじいことはたゞ／＼驚く他はありませんその速さもさうでありますが、形の方もどん／＼大きくなるばかりであります。

◇特に商業用の飛行機で十人乘から二十人乘などの飛行機は最早今日では小型も小型、非常に小さい飛行機となりました。つい四五年前まではソ聯の五十人乘飛行機ゴルキー號が世界一といはれてゐましたが試驗飛行中墜落してしまひました。その後アメリカでは、このゴルキー號以上の大きな飛行機を造つて成功し大西洋を飛び始めたので、これに負けてなるものかと、今度はドイツがいろ／＼と苦心して新しいとても大きい旅客機を造り、大西洋を百人の人を乘せて一飛びしようとハリキッてゐます。

◇これを知つたフランスでもその位な大きさに驚いてどうするかといつた調子で、それ以上大きな飛行機を造り始めてゐます。このところ世界はこの巨大な飛行機を造るのに夢中になつてゐるのですしかし諸君！これ等飛行機が戰爭となればどれもこれも重爆機になるのですから決して油斷は出來ませんぞ。

成都とは？

◇我が荒鷲の猛烈な爆撃で大混亂に陷つてゐる重慶も、最早や蔣介石の根據地ではなくなつてしまひました。ぐづ／＼しては命までも危いといふので、何處かに都を遷さなければならなくなり、いろ／＼と協議の結果、蔣介石はどうやら成都に行く事になりました。

◇成都は、矢張り四川省にある大きな都會で、早くからこゝは軍事上の機關が置かれてあります。その昔武勇を馳せた諸葛孔明がこの地で、大いに活躍してゐたところから有名で舊蹟が澤山に殘つてゐます。重慶は貿易港で開けた都會でありますが、成都はこの地方の産物が集まつて來るので商業が發達してゐます。

◇戰爭前は日本人も二三十名ゐました成都の街の樣子は丁度城に圍まれたお城のやうなところなので、これを省城といつてゐます。外廓は水濠があつてとても用心堅固な場所として知られてゐますが、しかし我が荒鷲の前には問題になりません。

けふの番組
〔M・T・C・Y 新京放送局〕　卅一日(水曜日)

◘……朝……◘

六、〇〇　建國體操
六、一八(大連)入港船のお知らせ
六、二〇(東京)ニュース
六、三〇(大連)初等滿洲語講座
六、五五(大連)朝の音樂　秩父固太郎
管絃樂
一、組曲「ペールギュント」よりグリーク作曲
Aソルヘージの唄
Bアラビアの舞曲
ア、「ルルの女」第二組曲　ビゼー作曲
A田園調
B間奏曲
Cメヌエット
Dファーランドール
七、三〇　朝の修養
新時代と佛敎(四)　中村義照
八、二〇　氣象通報
八、二五　建國體操
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東京)經濟市況
一〇、〇〇(大連)經濟市況
一〇、〇五(大連)幼兒の時間　リズム遊び　四本藤枝
一〇、二〇　家庭講座　夏の婦人子供服に就て　中山シゲ子
一〇、四五(大連)家庭メモ
一〇、五〇(大連)料理獻立
一一、三五(大・新)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

◘……晝……◘

一二、〇〇、〇一　晝の演藝　ギター二重奏
第一ギターP・サントス
第二ギターS・キシノ
一、ダダ
二、白鳥
三、別れのブルース
四、ピカーデイの薔薇
五、支那の街
六、ジャングルラメント
一〇、三〇(東・京)ニュース
一、〇〇(大・新)經濟市況
二、一〇(大連)經濟市況
三、二〇(東・新)經濟市況

◘……夜……◘

四、〇〇(東京)ニュース
四、四〇(大・新)經濟市況
五、二〇　ニュース「鮮語」
五、三五(奉天)演藝「鮮語」
＝野球なき場合放送＝
氣象通報・ニュース
新京野球聯盟リーグ戰實況＝兒玉公園野球場より中繼＝
電々―滿洲國　擔當アナウンサー　田中七郎
六、〇〇(哈爾濱)子供の時間
六、二〇(大連)コドモの新聞
六、二五(奉天)趣味講演　ナチスの文學　山口繁雄
七、〇〇(東京)ニュース　ニュース・告知事項・今晩の番組
七、三〇(東京)國民歌謠　三木露風作詞　平岡照章作曲　唄り
七、四〇(東京)講演　大陸發展に伴ふ技術者養成の機關　工學博士　本野亨
八、〇〇(東京)音樂劇
八、四〇　俚謠（小倉）一、お蔭參り
二、船頭唄
三、姫島踊の唄　大分縣東國東郡姫島村　谷休七外
山形一(紅花摘唄)　加藤幸松
二、どどら節　角川七五郎
九、〇〇(東京)浪花節　寛政曾我　木村友忠
九、三九(東京)時報、ニュース、ニュース解説
氣象通報、ニュース、告知事項、明日の番組
一〇、二〇　今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

指導　荻野綾子
合唱　東横百貨店女聲合唱團
伴奏　東京放送管絃樂團
指揮　池讓

東京無線
ラヂオの御用は……

豆ニュース

◇三中井百貨店
▲藥品部新設(一階)
▲夏物大賣出し(全店)
▲別染大奉仕(二階)
▲男物パナマ草履品揃(一階)
▲夏の藤製家具品揃(三階)
▲夏の婦人子供帽子及び新型服揃ひ(一階)
▲ゆかた新柄賣出し
▲進物箱入タオルハンカチーフ
▲ブラウスカート大會
▲夏の新柄呉服取揃(二階)
▲夏の協和服(二階)
▲夏背廣服品揃へ
▲鏡台新型賣出し
▲マコマ快癒器宣傳會(一階)

◇寶山百貨店
▲夏の滿洲服陳列
▲夏物和洋家具陳列
▲團子と扇子陳列(三階)
▲夏蒲團と子供蚊帳賣出し(三階)
▲夏の呉服安賣出し
▲ショールと草履陳列
▲日用品大特賣(地階)
▲電氣スタンド陳列
▲流行日傘陳列
▲初夏のネクタイ陳列
▲御子樣乘物大會

◇ニッケ
▲テーブルクロース
▲ナフキンセット
▲パナマ帽とソフト陳列

◇みしまや呉服店
▲夏物荷揃大賣出し
▲純綿ゆかた特賣會

◇新京競賣所
▲協和服大特價提供
▲夏物衣裳と名古屋帶大賣出し

嫌疑 (五)

錦波

足立がラヂオを聞き乍ら夕飯を食つてゐると玄關にベルが鳴つた。

妻に案内されて應接間兼書齋に入つたのは支店長の山田であつた。

「お待たせ致しました」

「足立君いや全く僕は馬鹿だつたよ、僕こそ諦めなきやならん奴だつたよ、まあ見て呉れ頭髪を刈つて又出直しする氣だよ」

足立は默つて頷いた、この頑固親父が頭髪を刈つたのだから相當な決心だと分つた。

「足立君、大理想の實現には五族が打つて一丸になることだ、さうして我々が先頭に立つてリーダーとなるんだ、實は今日警察から歸つてどずつ君の云つた事を泌々と味はつたよ、大體僕は人を疑ひぼくつていけないよ」

餘り下手に出られるので足立は擽いやうで氣味が悪いやうで又嬉しいやうでもある。

一切が明るみに出て來ると足立は鳳仙の事が氣になつて仕方がなかつた、純朴な娘だけに若しやと云ふ心配で頭が一ぱいになつた。

「足立君、君には申譯がない御願ひだ、もう一度働いて呉れぬか、この通りお願ひする君が居ないと店の仕事は能率が上らないんだ、王君も今捜してゐるんだ、多分知り合ひの李貴君を訪ねたと思ふからその方を捜しにやつたんだ、それから李貴君にも又働いて貰ふ事にした、眞面目な人が一番いゝからなあ」

玄關に又ベルが鳴つて妻が又案内して來た。

「よう足立君!どうやら何もかも丸く收まるらしいぞ、俺はうれしうなつたよ」

「木村君一人かい?まあ…」

「王君も李君も失禮し給へ、足立君の家だ、びく〳〵するな」

王鳳仙と李貴が嬉しさうに入つて來た。

「おう元氣で居て呉れたか、有難う〳〵、これで僕も安心したわい、さあかけ給へ」

山田は漸く愁眉を開いて笑つた。

「王君少し黒くなつたやうだねどうしたんだい?」

「足立さんは眼が早いですね王さんは僕を訪ねて事件の起きた日に來たんださうですよ所が僕の家が丘一つ向ふで分らなくてその後百姓家へ宿つてすつかりその家が氣に入つたんださうです、百姓は百姓ですよ三日目かに野良に出て僕と逢つたんですよアハ、、」

李貴と王鳳仙は目と目を結んでにつこり笑つた。

・足立の家で祝盃を上げて歸路李貴は王鳳仙と一緒に中央通りから誰から云ふともなく兒玉公園に入つた。

「足立さんはいゝ人だなあ」

李貴が感心して云つた。

鳳仙は今漸く不愉快な嫌疑から解放されたのだ。

併し總ては足立さんの不動の信念、純潔な性格がこうして呉れたのだと思つた。

安心して生活して行けると思つた、何事も打明けて相談して行かれると思つた。

足立さんのやうな人が先頭に立つ必要があると思つた。

足立さんには日本人と云ふ優越感がなく皆んな平等に交際して居られる、これが眞の五族協和であらう。

山田さんにしても初めは憎んでも見たけれど一度非を悟ると直ちに改め今までの間違ひを淸算される所に又山田さんの長所があると思つた。

「李貴さんも又働くんですつてね」

「うん山田さんが折れて出るんだつたら働くさ、人一倍働くぞ、足立さんの足になつた氣で働くよ」

「全くね、足立さんは眞實に私達を信用して下さるんですもの、あんないゝ人の爲には身を捨てゝも惜しいとは思はないわ」

五月の若葉を縫つて馳け廻る風は涼しく、苦力が彈いてゐるらしい胡弓の音がその涼しい風に乗つて流れて來る。降るやうな星影!(完)

〃海景〃

海港の匂ひマドロスは肩をゆすつてゐる
くわへたパイプに火のない
要塞地帶の暗い構造
黄色い蝶が寫眞機にとまる
虚僞の扮裝
港は素朴な激情のまへにふるへてゐる
白い黄昏が佇んで
ピカソの重厚なカンヴアスに繪具がねられる
岬の燈台がひかる
色なす鰊の群れ　透き冴える岩礁
夢をのせてイギリス船が船出する
友よ別宴の埠頭に盃をあげよう

―六、五、二十七―

鄭家屯行 (三)

直心

一人の十六七才の少女―Aと言つて置こう、その娃がはつきりしないから―は輕々とした洋裝、まるい卵型の顔で西施と美を競ふわけにはいかぬにしても、仲々活潑で可愛かつた。その口から洩れるきれいな日本語は、彼女が友邦人であることを私に肯定させた。無意識裡に彼女の靴下を見これが幾らか彼女を日本人だとする私の考へを減らした私の記憶では、これまで日本人でこんな膏藥を貼つたやうにつくろつた靴下を見たことがなかつた。私は部屋に入つて外套を脱いだ。疊の上をぐるぐる歩いた、彼女はストーヴを焚き付けようとしてゐる。彼女に少し簡單な事を訊ねた。彼女は甚だ詳細に一々答へた。

「あんたを呼んでるぢやないの、行かんでもいいの?」

Aよりも少し背の高い少女が、突然襖をあけて入つて來てAに言つた。

「直ぐ行くわ、ストーヴを焚きつけてから」

彼女等二人の對話から、彼女らは私と同一民族であることが判つた。だが彼女等は私を終始日本人と考へてゐる、これは笑話ではないか!

「あなたさきに御飯になさる それとも御食事なさる?」

私は座蒲團に坐り、熱心に一册の畫報を見てゐた。

Bが私に尋ねた。その日本語は日本の女と同じやうに巧みに話した。

彼女の手から飯を受取つて私は無意識裡に自國語を言つた。彼女がびつくりするのを見た。

「どうしてあがつたことないの、あなたは支那料理をあがるの?」

彼女は國語で私に反問し始めた。

「君は僕を何國人だと思つてる?」

「何國人て日本人でせう」

「違ふ、僕は君と同じに滿人だよ」

「日本人にだつてわからないわ、そして此處にはこれまで滿人がいらしたことないんですもの」

日本旅館に泊るものが日本人ばかりだとは言へない。それに滿人が日本人旅館に泊らぬとは斷定出來ぬ。

「先きに飯を食はう」

私も當然日本語で答へた。

「いゝですわ。」

彼女はさう言つて去つた、旅館の主人が和服の揚入れを持つて來た、私は洋服を脱ぎ和服に着換へた、急に身體が樂になつた、身體を縛つた繩を解いたやうな氣持だつた。千斤の重味を卸したやうであつた。ストーヴは盛んに燃え出した。部屋の溫度は眞夏のやうになつた。私が窓を開け涼氣を入れようとしてゐるとBが料理、飯を持つて來た。

「こんな料理はまだ食つたことないなあ」

新短歌 瑠璃空

西谷正夫

透明な愛情
煤けた蒼空の下に跫音も漂ひ
どこまでの瑠璃紺青
みあげる瞳に目覺めたものゝ執着

しづかに生き
のこされたものは去勢された青春
抵抗を喪つたこの情熱

反逆の論理
自らの姿態をあざむき
あはれふかいみどりのいろ
夢は混濁の裡に美く萎み
忘られぬ情念に
女は戀の誓ひをくりかへす

―六、五、二六―

ブツゲキ欄

好意を持てる

―山田淸三郎「若い看守と瘋癲四人」(『文學界』六月號)―

この作品は、この作者が自由になつてから書いたもののうち最も好感を持てるものであらう。それは從來の作品には、自分の説明のみを説くに、或ひは辯明をするのに急なやうな、そんな作品だつたためである。

この作ではすつかり客觀的になつて、或る刑務所での若い看守と、半ば狂つてゐるやうな受刑者とを取扱つてゐる。良心的なその若い看守の人間的成長がうなつけるやうに描けてゐるのが大きなプラスである。

この作者も相當長期間を豫定して滿洲に入つた。この作品の成果から見て、將來を期待することが出來るであらう。(御垣衛士)

評判映畫

「土」の風見さん
カルピスで
疲勞清算——
元氣に笑ふ!

三年越しの撮影疲れも
この通り!
その日その日の疲れなら
一杯飲めば
直ぐ消える。

料飲強滋・る溢れ氣元

カルピス

(登錄商標)

冷水で7倍に溶く經濟さ

たみ
山村疊店
西七馬路領事館西側
電話②二三七九番

和室・洋室・各室卓上電話付
優雅な茶室、撞球場あり
大都ホテル
日本橋通り一五
驛へ二分!
大都グリル
豪華なダイ.ル食堂、宴會場設備
電③ 6016 6017

御宴會は三十名樣迄特に御相談
うなぎ
蒲燒
割烹 松華
東一條通十四
電話三 三〇九五

眼科
中山醫院
新京錦町二丁目七
(早川歯科医院隣)
院長 中山斐
電話③三一三九六

料亭
水月
三笠町三丁目
電③三〇一八番

清料理
東明
吉野町
電③二一二七

引菓子祝餅
上生菓子
豆八大福餅
ヤマト屋
中央通
電③五九八七

技術正確 責任出願
●鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續

營業課目
鑛山測量
鑛山調査
鑛石分拆
鑛石鑑定
一般測量及製圖

青寫眞調製にも應ず
尙滿人には通譯を要せず

新京八島通四四
電話長③六四四七番
滿洲鑛業社
社長 土方龜次郎

質流レ
洋服
色々
新京祝町三ノ三
三浦屋質店內
電③三七五番

料亭
桐壺
梅ケ枝町一ノ
電三・四七九〇
三・二九〇四

電話かけるば今の中
ダイヤル廻す度にあすからは三錢
無駄な話は一寸出來ません

兎角の論議や非難を浴びつゝ來た電話度數制も愈よ六月一日から實施される事となつた泣いても笑つても一日からの電話はダイヤルを一度ぐるりと廻轉すれば三錢頂戴と取付けの〃度數計〃にはつきりと現はれ『一寸電話を拜借』と簡單に他人の電話も使用出來なくなつた、此の制度は料金の負擔を公平にする爲所謂電話の使用度數によつて料金を支拂ふと言ふのであるが、いづれにしても滿洲では劃期的の制度であり、勝手の違つたこの制度の實施に當つてこゝ暫く幾多の悲喜劇を醸し出すであらうと早くも街の話題となつてゐる、今後電話の使用に際しては左の諸點について特に注意をと要望されてゐる

▲料金　度數制の料金は基本料と度數料とから出來てをり、基本料は電話の使用有無に拘らず支拂ふ料金で基本料（一月額）三圓、度數料（一度には）三錢である、但し通話局及び公衆電話からの市内通話料は從來通り一通話五錢である

▲無料通話の場合

一、電話を掛けたとき相手方が他と話中の場合

二、市内通話中の時市外通話が掛りその通話を中斷された場合

三、左の電話番號を掛ける場合

一〇〇番　市外通話を申込むとき、一〇二番　電話番號を尋ねるとき、一〇四番　時間を尋ねるとき、一〇五番　日本との通話を申込むとき、一〇七番　市外交換に關し申告のとき、一一三番　電話故障のとき、一一六番　故障につき特に申告の必要あるとき、一一九番　火事の通知のとき

忠靈塔例祭の賑ひ
奉納武道に若人の熱戰

新京忠靈塔春季例祭の午後護國の英靈を慰むる奉納餘興は初夏の日輝々照る午後一時から一般市民の個人參拜者に賑ふ神域に於て一齊に繰り展げられた、殊に戰時下銃後若人の意氣高き壯烈な奉納武道爭鬪戰は熱戰に次ぐに熱戰を以て進行したが、國技の華角力の個人優勝戰の打出し六時十分を最後として盛會裡に幕を下した、尚本武道大會に於て警備司令官三浦祭典委員長の表彰狀を授與された最優勝者並びに優勝團體は左の如くである

▲柔道　大社榮造君（新京中學）▲劍道　須田敏雄君（滿鐵）▲角力　團體優勝滿鐵、個人優勝者花英一雄君（滿業）

滿人の迷信犯罪

迷信が生んだ滿人の獵奇的な實子首切事件は去る廿六日奉天市外皇姑屯鴛林村沼地附近で皇姑屯鐵道警護隊員が無慘にも頭部を切斷された幼兒の死體を發見、謎の首切事件として死體を解剖に附するとゝもに所轄皇姑屯署で鋭意捜査を進めた結果、廿八日同署張金刑事の聞込みによつて犯人は錦州省黑山生北市場直興園安平路門牌一五居住滿洲土地建物會社雇員李海泉（二八）被害者の幼兒は同人の實子なること判明した、この獵奇的な實子首切事件の蔭には迷信に支配された滿人の生活斷面が織込まれてゐる、犯人李は十九日丹毒で死亡した一人息子の死骸を前記鴛林村沼地に遺棄したが、犯人の頭部を切斷すれば他に類を及ぼさないとの迷信から廿二日夜頭部を切斷、埋葬して何喰はぬ顔をして歸宅したのを目擊者があり發覺したもので情を知り死體運搬を手傳つた瀋陽縣生れ農業傅恩情（二一）と共に目下皇姑屯署に檢擧された

東鄕元帥五周年祭

【東京國通】海の聖將東鄕元帥逝いて早や五年命日に當る卅日午前十時から五周年祭が麴町三番町の舊東鄕邸に東京市及東鄕記念會の共同主催で催された、故元帥の遺德をしのばす質素な洋館の玄關に設けられた祭壇は東鄕小學校の兒童達が贈つた花束に飾られ東鄕會司事の中野海軍中將、大角海軍大將、伊藤少將等をはじめ東鄕小學校兒童代表十二名等が參列、東京府神職會長吉田長光氏の司祭で擧式、諸員の玉串奉奠を行つて同十一時終了、引續き午後四時まで一般の參拜に移つたが、紅白の躑躅が咲き亂れてゐる舊邸は一般參拜者で賑はつた

喧嘩別れの女と拳銃で無理心中
若き同棲生活の最後

卅日午後零時半頃市内日の出町二丁目四番地深澤繁雄氏方二階奥六疊の部屋で突如三發の銃聲が起り、アッと魂切る年若い女性の悲鳴が聞え續いて數發の銃聲に吃驚した深澤氏の妻女が驛前派出所に急報■を開けてみると四月廿一日から同家に間借してゐた滿洲拓植公社土木科無電係白土正作（二三）が十五日前別れたばかりの内緣の妻北海道札幌生れ候馬若子（二二）と折重つて部屋中を血塗れに倒れてをり女は絶命、男は虫の息であつたが間もなく絶命した、白土は昨年九月滿拓に勤めてゐる若子の兄を通じて若子を知り間もなく同棲、去る四月廿一日から前記深澤氏方の奥六疊の間に同居してゐたが、日を經るに從つて性格の相違から、若子は白土に愛想を盡かし、別れ話が持ち上がり、去る十五日荷物を纏めて喧嘩別れに出て行つたので、若子に未練の殘る白土が友人を仲に立て、元へ戻そうと畫策中、勝氣な若子は白土が別れた後に自分を中傷したと三十日正午前記の部屋に來て難詰、二十分間あまり爭ひの果、激怒と未練で半狂亂となつた白土は所持のモーゼル拳銃で逃げやうとする若子の背中及び腰部に三發を發射、その場に即死せしめ自らも四發を胸部に放つて發作的な無理心中を遂げたものである、中央通署から小谷司法主任、早田警尉が檢證したが、若子は姙娠三ヶ月であつた

部屋貸して下さい
情死の後でも結構です

部屋中を血塗れにして無理心中があつたことが知れてから二時間後「確に空いた管だから部屋を借してくれ」と深澤家に貸間を申込んで來た人があり、續いて數人の借手が死體の放置してあるうちに續々と詰めかけ、今更ながら國都の住宅難は全く超殺人的な深刻さにある事を物語つてゐる

貸しません　家主はこりごり

深澤繁雄氏は語る

別れた女の人が訪ね來て半時間もしない内に隣りで續けざまの銃聲に女の悲鳴でせう、全く腰を拔かしてしまひましたよ、隣の部屋ですから聞くまいと思つてもいろいろ聞へるので今迄のいきさつは大體想像がつきますが、女の人が勝氣過ぎた結果のやうです、空いた部屋ですか、もう金輪際誰にも貸しませんよ

新京市衞生隊成る
祝町、西三道街兩隊の合併決定

特別市公署では過般來より懸案となつてゐた祝町及び西三道街兩衞生隊合併問題並にこれが機構職制に關して改正決議を決定したが、要項は大體左の通りである

一、兩衞生隊を合併し新京特別市衞生隊を新設し本部を保健科内に置く

一、衞生隊長は清掃股長兼務とす

一、本部に副隊長の外庶務係其他を置く

一、衞生隊に左の三ヶ分隊を置く

1、高砂町分隊（電三—二五五六）

2、西三道街分隊（電二—一一七〇）

3、東大橋分隊電（二—一二〇九（一））

各分隊には詰所を置き、分隊長、副分隊長の外庶務係其他を置く

一、分隊を清掃區域により數ヶ班に分つ、班には班長及び副班長を置く

一、從前の分隊長を班長、巡視員を副班長と改稱す

天皇陛下　伊ス大公殿下御結婚に御祝電

【東京國通】天皇陛下にはイタリー國皇族スポレート大公アイモーネ殿下がこの度ギリシヤ國皇帝ゲオルギオス陛下の御皇妹イレーネ姫と御結婚御成約につき同大公殿下に御祝電御發送あらせられた

木蔭の微笑み

倉知鐵吉氏　昨あじあで來京

哈爾濱學院生みの親元外務次官貴族院議員倉知鐵吉氏は本年四月同學院が國立大學に昇格滿洲國政府に移管されたので其後の視察と當路者への挨拶旁々卅日午後一時卅分着あじあで來京ヤマトホテルに入つたが、同夜は午後六時卅分よりホテル大食堂で孫民生部大臣、橋本協和會本部長、大橋參議、蔡外務局長官はじめ大使館教務部その他學校關係者を招待晩餐會を開いた、同氏を宿舍ヤマトホテルに訪へば語る

自分が關係してゐた哈爾濱學院が本年四月國立大學として滿洲國政府に移管されたのでその挨拶やお禮のためやつて來た、滿洲には昨年もやつて來たが來る度毎にぐんぐん立派になつて行くのが目につく、こちらには舊知もゐることだし色々話も聞き度いし今後の學院のことも頼んで置き度い

なほ同氏は卅一日午前八時新京發北鮮經由歸國する

▽滿洲學會講演座談會　滿洲學會では天津圖書館長（興亞院囑託）中野義照氏の來京を期し三十一日午後五時から滿日文化協會會議室で講演座談會を開く、演題は『支那民族とその精神工作』

電業再び勝つ
白熱的な投手戰
2A—0

新京野球聯盟春季リーグ戰第四試合新京倶樂部對電業二回戰は三十日午後四時三十分より兒玉公園に於て柳原（球）萩原、長澤、梅本（壘）四氏審判のもとに新京倶樂部の先攻で開始した、大田原、有村兩投手の好調に見事な投手戰となり全試合を通じて二壘を踏んだ者は新京倶樂部只二人、電業また僅か七人といふ近來なき氣の入つた白熱戰に觀衆を唸らせたが、六回裏電業の攻撃に大谷の二壘打が功を奏して一擧二點を獲得、電業が連勝した、閉戰六時三十五分

新	000000000	0
電	00000200A	2A—0

▲新京倶樂部—大田原の奮闘目醒しく電業の打撃を封じ前半只二本の安打を與へたのみで憎ましたが、六回無死二走者の時大谷の二回に亙るバンドの失敗に氣をゆるめたか不覺の緩直球一つ大谷に腕はれ左中間の二壘打となり二走者を生還せしめて惜敗したとは云へ大田原今日のスピードある曲球は稱揚に値する、七回の攻撃に於ける一死後安打に出た岩崎が加藤義の遊飛失に一擧三進を試みた無暴は惜みてもあまりある輕擧でチヤンスを失した感がある、大體に新倶の選手は餘りにベンチを氣にし過ぎて固くなるきらいあり、もつと自信をつけ自由なプレーが望ましい

▲電業—有村の健闘で新倶の攻撃は封じたが、大田原の好調に打撃振はず苦闘した

（新倶）	打	得	安	犧	盜	振	四	失
8 内山	3	0	0	0	0	1	1	0
9 小林	4	0	0	0	0	2	0	0
4 加藤榮	4	0	1	0	0	1	0	0
2 岩崎	4	0	1	0	0	0	0	0
5 加藤義	4	0	0	0	0	0	0	1
3 齋藤	2	0	0	0	0	0	0	0
打 尾關	1	0	0	0	0	0	0	0
3 高橋	1	0	0	0	0	1	0	0
1 大田原	3	0	2	0	0	1	0	0
6 杉浦	3	0	0	0	0	2	0	1
7 谷島	1	0	0	0	0	0	1	0
7 鈴木	1	0	0	0	0	1	0	0
計	31	0	4	0	0	9	2	2

（電業）	打	得	安	犧	盜	振	四	失
2 竹内	4	0	1	0	2	1	0	0
5 杉田	3	0	1	1	0	1	0	1
1 有村	4	0	0	0	0	0	0	0
3 貞池	3	0	0	0	1	0	1	0
9 箸蔚	4	1	2	0	1	2	0	0
9 林	0	0	0	0	0	0	0	0
7 長谷川治	1	1	0	0	0	0	3	0
7 内山	0	0	0	0	0	0	0	0
4 大谷	4	0	2	0	1	1	0	0
6 緒方	3	0	0	0	0	1	1	1
8 矢野	2	0	0	0	0	0	0	0
8 黑明	0	0	0	0	0	0	0	0
打 佐藤	1	0	0	0	0	1	0	0
計	29	2	6	1	5	7	5	2

◇二壘打　大谷

事變二周年　大業成就に邁進

【東京國通】精動中央聯盟では卅日午前八時より理事會を開催、有馬會長、筑紫理事長以下各理事出席、來る七月の支那事變二周年記念に際し實施すべき各種運動の實施要項につき協議の結果左の如く決定、全國一齊にこれを實施すべく直ちに各府縣精動實行委員會加盟團體に通牒を發した

一、全國一齊に國旗を掲揚すること

二、全國民は黎明起床し各家庭においては一家揃つて皇大神宮を遙拜し皇室の御安泰を祈り奉るとゝもに國威の伸張を祈念すること

三、記念式においては支那事變一周年に當り下賜せられたる勅語の捧讀後參列者一同は宣誓を行ふとゝもに適宜時局認識と國民の覺悟に關し講話を行ふこと、又全國各學校においては出身戰歿勇士に關する訓話を行ふこと

四、東京を始め全國主要都市に時局に關する講演會を開催すること

五、國民精神總動員新展開の基本方針、時局認識徹底方策、物資活用並びに消費節約に關する基本方策中の主たる事項とその解説を文書その他の方法により全國民に徹底せしめること

なほ誓詞は次の如くである

支那事變二周年に當りわれ等臣民は日常を戰場と心得御稜威の下興亞の大業成就に邁進し以て聖旨に副ひ奉らんことを誓ふ

軟式庭球申込み締切は二日限り

本年度最初の庭球戰本社主催體育聯盟新京事務局軟式庭球部後援第四回各個所對抗庭球大會は愈よ來る六月四日午前九時から若葉薫る白山公園庭球コートに於て開催するが、本年度の各個所チームの力量が打診される本試合には幸先よきシーズン最初の榮冠を得んと解氷直後から猛練習を積んだ各個所チームの申込が續々殺到してゐる、出場資格者は新京在住者で五組を以て單位としてゐるが、申込締切は六月二日限り、三日には各組主將出席の下に組合せ抽籤を行ふので締切りに遲れないやう至急申込まれたい

鍋井畫伯個人展

二科會の重鎭として又「人間鍋井」として畫界稀に見る人格者鍋井克之畫伯の油繪個人展は六月一日、二日の兩日ヤマトホテルサロンで午前九時より午後十時まで開催するが目録は左の通りである

田鶴梅林、榛名湖、二筋川のある村、雪（天の橋立の雪）、月（三笠山の月）、花（吉野山の花）伊豆の海岸、草上の靜物、吉野川秋色、牡丹、秋のくだもの、那智の瀧（櫻）、那智の瀧（杏花）桃と葡萄、南紀風景、精進湖の富士、朝陽映島（南紀風景）

尚畫伯は同個人展終了後五日哈爾濱に出發、滿洲で最初の風景をカンバスにをさめてから北京方面に繪畫行脚を行ふ

奉天藤田事件公判無期延期

滿取側の藤田氏告訴にはじまり、之に對する藤田氏の滿取を相手取る南滿倉庫株及び滿取に對ずる擔保株引渡請求の訴訟事件は奉天地方檢察廳ならびに奉天地方法院に於て夫々審議を進めつゝあり、事件の解決如何は各方面より異常の關心を以て見られてゐるが地方法院に於ける藤田事件第一回公判は三十日午前十時から熊谷審判官係で開廷の豫定のところ法院の都合により無期延期となつた、しかして審判官の變更を見る筈であるが決定の上直ちに公判を開始する豫定である

若山喜志子さん　張總理を訪問

日滿親善の短歌行脚の途次來京した歌人若山喜志子（五一）さん（故若山牧水夫人）は卅一日午前九時國務院に張總理を訪問、日滿親善歌の色紙を贈呈することになつた、尚喜志子さんは一日朝離京、哈爾濱に向ひ更に牡丹江、齊々哈爾方面の視察も行ふ豫定である

故藤吉中佐遺骨

軍通信界の權威故藤吉甚次中佐の遺骨は原隊將兵多數の見送りを受け三十日午後一時四十分新京驛發列車で大連經由無言の凱旋をした

謹んで訂正

本紙三十一日附夕刊二面忠靈塔春季大祭記事中『滿洲國皇帝陛下には陸軍御禮裝御姿も凛々しく』と謹んで訂正いたします

けふ野球なし

昨夕刊にあすの試合として電々對滿洲國を記載あるも、滿洲國二勝で優勝戰無きを誤記したものに付き取消

訂正

三十一日附夕刊第三面「ビューロー出張所」は興安大路とあるも、興仁大路の誤りに付き訂正

新京野球リーグ戰電業對新京倶樂部第二回戰は六回裏迄零對零と新京では珍しい息詰る様な投手戰▼熱狂した應援がこれに拍車をかけて球場は文字通り昂奮の坩堝と化したが、試合振りは極めて下品であつたと言ふのがネット裏の評である▼選手自身が彌次るのも社會人野球としては面汚しであり、本壘突入の走者が捕手の守備を妨害せんと足を擧げて蹴るなどは以つての外▼遂に毆り合ひにまで及ばんとしたところ、スポーツマンシップを常に口にする選手諸君、これでもフエア・プレイと言へますか？

けふの天氣　南の風晴時々曇

きのふ氣溫　最高　二九度五　最低　一三度

女人果（四十）

小栗虫太郎作　中島喜美畫

支那の扇（一〇）

が、いつたい私は、ものゝ區別といふはうに無頓着なはうだつたので、その方面の智惠は、他の士民の子供などよりは遙かに、遲く發達した。

一度母から、片銀をもらつて、東京李桃を買ひに行つたことがある。

そのとき母は、私に片銀一枚くれたのだが、東京李桃は籠に一かゝえ、半銀で買へるのだ。

それから露店へ行つて、一山お呉れと片銀一枚わたすと、そこの小母さんが、

『生憎くお孃さま、けふはまだ商賣がなく、お釣がありませんからどうか、半銀だけ持つて買ひにきてください。』

と、云ふのだつた。

すると私は、ポケットにまだ、半銀あるのに氣が付いた。そこで、われながら名案と感心しながら、その半銀を、李桃屋の小母さんに渡して、

『ねえ、小母ちやん、これで半銀の釣錢が出來たぢやないの。』

だが、李桃屋の小母さんは、ひじやうに妙な顏をして、先に渡した片銀のはうを返して寄越した。

こんな、風だつた。

まだ當時、物の區別を知らない頑世ない私は、かへつて、李桃屋の小母さんのすることが、たいへん可笑しく感ぜられたのである。

しかし、それから日課のやうにして、私は、お館へゆき誰かれとなく遊んだ。

と、そのうち、はじめて戴子岐といふ若殿に會ふことが出來た。

支岐は、私からみると十ばかりも上で、始終病身で、あまり喋べらない方だつた。

しかも、寢台のうえに横たはつたまゝで、下男二人に運ばれて、私たちの遊びを見にくる。

そして飽きると、そのまゝ舊のやうに運ばれて去るのであつた。

その蒼白い顏、瘦せて、しかも愛らしく、氣高くうつくしかつた。

いつも、白い毛氈にくるまれて、情の光を輝やかせ、手で招かれなくても、何時の間にか側へ行つてしまふ。

私はよく、若殿のそばで、考へ込んだものである。

（こんな方でも、やはり他人なんだらうか。飛び付いてはいつぞや母に戒められたことがあつたが……）

しかしさう云ふときには、若殿が手を出して、そつと私の頭へ戴せてくれる。

その心持……。

私は、嬉しさのあまり總身に電氣をかけられたやうに、身動きも出來ず凝つと聲も出さずに、たゞ美しい双の眼を見つめるばかりだつた。

それは、おそらく、戀の芽ばえが童心に潜んでゐるときの感情だらう。

思へば、後年のあのことが、そのとき決められてゐて、二人は、運命の糸に動けなくされたのかも知れない。

私は、若殿のことを、男の天使だと云つてゐた。

そして、賴りなさゝうに寢台に横たはつたまゝ、一生を歩きも出來ず樂しみもなく、たゞ日を送るのだと思ふと、そつと暗い感じがした。

こんなことなら、なぜこの世に生れてくることがあつたらう。

繪で見るあのやうに、天國で樂しく暮したら良さゝうなものだと思つた。

そして私は、頑世ない一量見から、出來るだけ、子岐の苦痛を減ずるのが、自分の義務のやうに考へられてきた。

それで、足をさすつたり、兩掌を揉んでみたり、それが眞心からする私の祈禱でもあつたのだ。

するとやがて經つたころ、一日子岐が私たちを集めて云つた。